

ディスクロージャー誌



Annual Report 2008

静岡中央銀行の現況

SHIZUOKA CHUO BANK



ごあいさつ

皆さま方には、平素より静岡中央銀行をご愛顧いただき厚くお礼申し上げます。

本年も静岡中央銀行の経営に対する考え方や、現況などについてご理解を一層深めていただく為、ディスクロージャー誌「静岡中央銀行の概要 Annual Report 2008」を作成いたしました。

本誌では、静岡中央銀行の経営方針から商品や情報サービスの内容、最近の業績にいたるまで、経営内容をできるだけわかりやすくご説明させていただくことをこころがけました。ご高覧のうえご参考にさせていただければ幸いに存じます。

当行は大正15年の設立以来、「堅実で健全な経営」を基本理念とし、地域の皆さまとともに歩んでまいりました。おかげさまで業容も着実に拡大し、今日の健全な経営基盤を築き上げることができました。これもひとえに皆さま方の暖かいご支援の賜物と深く感謝しております。

本年4月より当行は、第7次中期経営計画「パワーアップⅢ」（2年計画）をスタートさせました。本中期経営計画では、お客様中心主義の経営で、「お客様中心主義」「人材の育成と活性化」「活力ある営業体制」の3つの基本方針のもと、「お客様・地域社会に信頼される、いきいき輝く銀行」を目指しております。

お客様の目線でニーズに的確に対応した商品・サービスの提供に役職員一丸となって取り組み、これまで築き上げてまいりましたお客様や地域の皆様とのリレーションシップをより強固にして、地域金融機関としての役割を十分果たしていけるよう努めていく所存でございます。

引き続き皆さま方の一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成20年7月

取締役社長 奥田 一

ごあいさつ	1
静岡中央銀行のプロフィール	2
1.経営方針	
経営理念	3
中期経営計画	3
2.健全性について	
自己資本比率	4
不良債権の状況	5
3.業績について	
平成19年度 決算概要	7
5年間の主要な経営指標等の推移	8
4.企業価値向上のための態勢整備	
コーポレートガバナンスの状況	9
法令等遵守（コンプライアンス）態勢	10
リスク管理態勢	11
個人情報保護態勢	12
顧客保護等管理態勢	13
「お客様中心主義」への取組み	15
5.地域への貢献	
地域密着型金融の取組み	18
地域への信用供与	19
地域企業の再生への取組み	20
創業・新事業支援への取組み	20
地域振興への貢献・地域サービスの充実	21
6.トピックス	
NEWS	22
7.営業のご案内	
預金業務	23
融資業務	25
保険商品の窓口販売業務	27
投資信託の窓口販売業務	27
公共債の窓口販売業務	28
信託代理業務	28
エレクトロニックバンキング（EB）サービス	28
その他各種サービス	28
主な手数料のご案内	29
ATM利用のご案内	30
8.カード・ATM・インターネットバンキングの安全対策	
キャッシュカード・印鑑・通帳を紛失したときは	31
偽造・変造・盗難による被害の補償	31
暗証番号やご利用限度額がATMで変更できます	32
フィッシング詐欺・スパイウェアにご注意ください	32
9.当行の概要	
役員一覧・当行のあゆみ	33
大株主一覧	33
株主の状況・資本金の推移・従業員の状況	34
組織図	34
10.ネットワーク	
店舗のご案内	35
店舗外ATMのご案内	36
11.資料編	37

静岡中央銀行のプロフィール (平成20年3月31日現在)

本店所在地	沼津市大手町4丁目76番地
設立	大正15年11月12日
資本金	20億円
預金	4,456億円
貸出	3,893億円
店舗数	42店舗（静岡県内 25本支店 2出張所） （神奈川県内 14支店） （東京都内 1支店）
従業員	463人

経営理念

堅実で健全な経営

当行は堅実で健全な経営のもと、お客様のニーズに合ったサービスを提供し、地域社会の発展に貢献します。

当行は堅実で健全な経営のもと、地域金融機関としての企業価値を高め、お客様、株主、従業員の幸福を追求します。



中期経営計画

静岡中央銀行は、**堅実で健全な経営** の経営理念のもと、

“お客様・地域社会に信頼されるいきいき輝く銀行” を目指します。

当行は、これまで構築してきた基盤をさらに発展させ、従来にも増してお客様中心主義に徹し、お客様のベストパートナーとしてお応えするため、**第7次中期経営計画「パワーアップⅢ」**を策定し、役職員一体となり取り組んでおります。

目標とする経営指標

収益性指標	
・ 基礎的利益	90億円
・ コア業務粗利益	102億円
・ コア業務純益	32億円

健全性指標	
・ 自己資本比率	11%台
・ 不良債権比率	2%台



自己資本比率

自己資本比率 **10.93%** うちTier1自己資本比率 **9.52%**
安定した高い健全性を保ち、多大なご信頼をいただいております。

自己資本比率は、銀行経営の健全性を示す重要な指標の一つとされており、国内基準で4%、国際基準で8%が求められております。

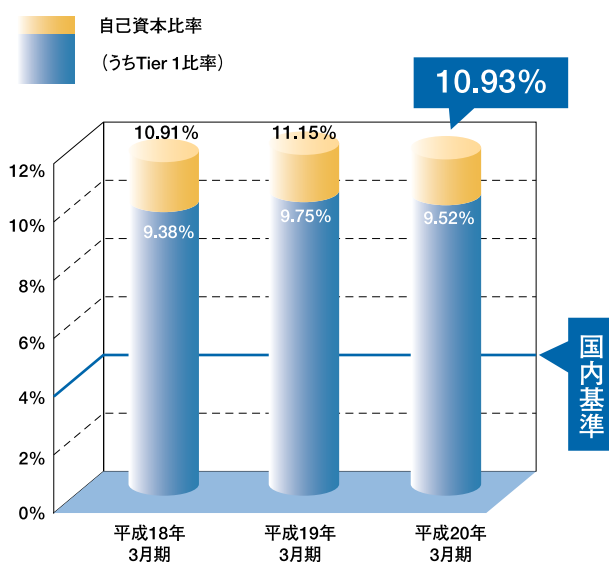
当行は海外拠点がなく、国内基準を適用しており、平成20年3月期の単体自己資本比率は10.93%となり、国内基準で求められている4%を大幅に上回る高い水準を維持しております。

当行は、堅実で健全な経営により毎期着実に収益を積み上げ、内部留保の拡大と良質な資産の積み上げにより自己資本比率の向上に努めてまいりました。

この結果、本来の自己資本（基礎的項目）だけで算出したTier1比率も、9.52%と高い水準となっております。

今後も良質な資産の積み上げと内部留保の拡大により自己資本比率の向上に努め、健全性を高めてまいります。

自己資本比率（単体）

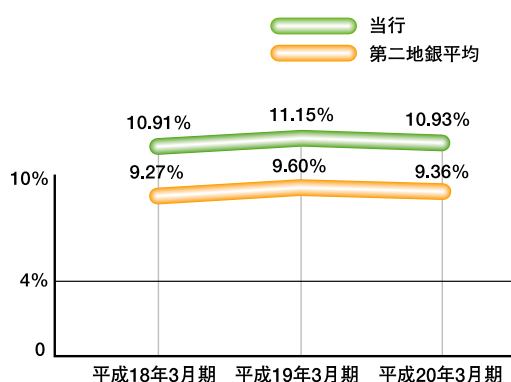


単位：百万円

	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成20年 3月期
■自己資本比率(1)/(5)	10.91%	11.15%	10.93%
Tier 1比率(2)/(5)	9.38%	9.75%	9.52%
(1)自己資本(2)+(3)-(4)	30,150	30,979	31,491
(2)基本的項目	25,938	27,082	27,405
(3)補完的項目	4,211	3,972	4,250
(4)控除項目	—	76	164
(5)リスクアセット	276,276	277,738	287,862

●第二地銀平均との比較

	当行	第二地銀平均
平成18年3月末	10.91%	9.27%
平成19年3月末	11.15%	9.60%
平成20年3月末	10.93%	9.36%



自己資本比率の詳細については、P61～62に掲載しております。また、バーゼルⅡ第3の柱（市場規律）に基づく開示はP63～68に掲載しております。

※「単体自己資本比率（国内基準）」は、平成19年3月期より「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。なお、平成18年3月期は旧基準にて算出しております。

不良債権の状況

リスク管理債権比率 **3.59%** 金融再生法開示債権比率 **3.59%**
適切な信用リスク管理により資産の健全性を高め、低い水準を堅持しております。

銀行の不良債権の開示については、銀行法に基づく「リスク管理債権」と金融再生法に基づく「金融再生法開示債権」の開示の双方が義務づけられています。

リスク管理債権と金融再生法開示債権の主な相違点は、対象となる債権が、リスク管理債権は貸出金のみを対象としておりますが、金融再生法開示債権は貸出金および支払承諾見返、外国為替、仮払金、未収利息の合計（総与信）を対象としております。

当行は、堅実で健全な経営のもと、貸出金などの資産健全化に努め、適切な信用リスク管理により資産の健全性を高め、不良債権の発生防止と積極処理に取り組んでおります。

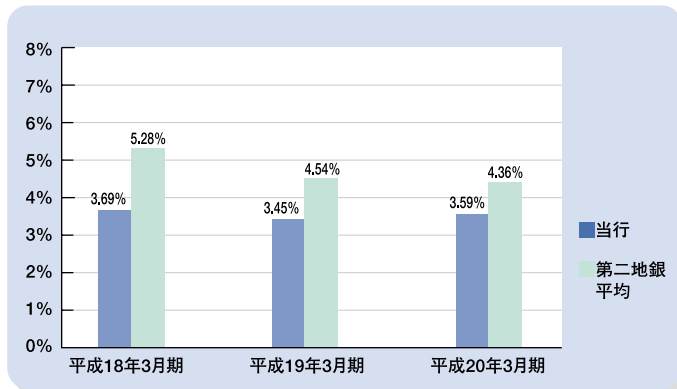
貸出金などの資産については厳正な自己査定に基づき、償却引当を適正に行っております。

今後につきましても適切な信用リスク管理により不良債権の発生防止と処理の促進に努め、低い水準を堅持してまいります。

リスク管理債権（銀行法に基づく開示債権）

単位：百万円

	平成19年3月期	平成20年3月期
A 破綻先債権	1,676	3,350
B 延滞債権	9,617	9,239
C 3ヶ月以上延滞債権	251	171
D 貸出条件緩和債権	1,349	1,250
合 計	12,896	14,012
貸出金に対する割合	3.45%	3.59%
貸倒引当金及び担保・保全等による保全額	11,829	12,919
保 全 率	91.73%	92.19%



用語解説

- A 破綻先債権**
会社更生法、民事再生法による更生・再生手続開始の申立てまたは整理開始などの事由が生じている貸出金。
- B 延滞債権**
元本または利息の支払の延期が相当期間継続していること、その他の事由により、元本または利息の取立てまたは弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金。
(Aおよび経営再建または支援を図ることを目的として利息の支払を猶予している貸出金を除く)
- C 3ヶ月以上延滞債権**
元本または利息の返済が約定返済日の翌日から3ヶ月以上遅延している貸出金。
(A~Bを除く)
- D 貸出条件緩和債権**
経営再建または支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者の有利となる取決めを行った貸出金。(A~Cを除く)

保全の状況

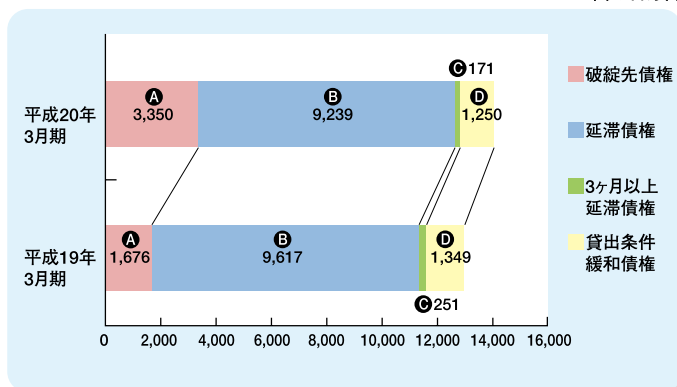
保全率 **92.19%**と、
保全状況は十分な水準にあります。

不良債権のうち「貸倒引当金」や「担保・保証等」で92.19%がカバーされております。

これらの不良債権には通常の返済が見込まれる先も多く含まれており、全てが損失となるわけではなく保全状況についても十分な水準にあります。

また貸倒引当金、担保・保証等でカバーされていない部分につきましても自己資本で十分にカバーできます。

単位：百万円



金融再生法開示債権（金融再生法に基づく開示債権）

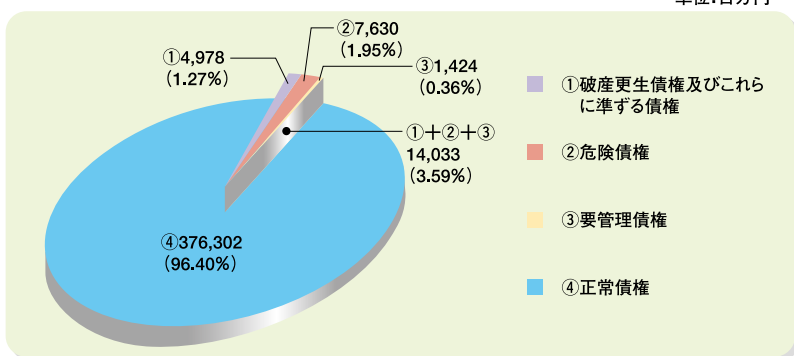
単位：百万円

	平成19年3月期 開示債権額	平成20年3月期 開示債権額A	担保等の保全B		
			担保等の保全B	貸倒引当金C	保全率(B+C)/A
① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,535	4,978	2,942	2,036	100%
② 危険債権	7,778	7,630	6,037	1,115	93.73%
③ 要管理債権	1,605	1,424	544	264	56.80%
小計	12,919	14,033	9,523	3,416	92.20%
合計（資産査定対象資産）に対する 小計（不良債権部分）の占める割合	3.45%	3.59%			
④ 正常債権	361,260	376,302			
合計	374,180	390,335			

用語解説

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権**
破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権。
- 危険債権**
債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本が回収および利息の受取りができない可能性の高い債権。
- 要管理債権**
 - 3ヶ月以上延滞債権
元金または利息の支払が3ヶ月以上延滞している貸出債権。
 - 貸出条件緩和債権
経済的困難に陥った債務者の再建または支援を図り、当該債権の回収を促進することを目的に債務者に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定などを行った貸出債権。
- 正常債権**
債務者の財務状態および経営成績に特に問題がないものとして、上記①～③以外に区分される債権。

単位：百万円



保全の状況

保全率 92.20%と、保全状況は十分な水準にあります。

不良債権のうち「貸倒引当金」や「担保・保証等」で92.20%カバーされています。これらの不良債権には通常の返済が見込まれる先も多く含まれており、全てが損失となるわけではなく保全状況についても十分な水準にあります。また貸倒引当金、担保・保証等でカバーされていない部分につきましても自己資本で十分にカバーできます。

参考

自己査定と金融再生法に基づく資産査定およびリスク管理債権との関係（単体）

単位：百万円

自己査定結果 (対象債権：総与信)		金融再生法開示債権 (対象債権：総与信)				リスク管理債権 (対象債権：貸出金)		
債務者区分	金額	債務者区分	金額	担保・保証	貸倒引当金	保全率	開示区分	金額
破綻先	3,364	破産更生債権 およびこれらに 準ずる債権	4,978	2,942	2,036	100%	破綻先債権	3,350
実質破綻先	1,614	危険債権	7,630	6,037	1,115	93.73%	延滞債権	9,239
破綻懸念先	7,630	要管理債権	1,424	544	264	56.80%	3ヶ月以上延滞債権	171
要 注 意 先	要管理先	小計	14,033	9,523	3,416	92.20%	貸出条件緩和債権	1,250
	要管理先以外の 要留意先	正常債権	376,302				合計	14,012
正常先	297,943	合計 (総与信残高)	390,335				(総貸出残高)	389,392
合計 (総与信残高)	390,335							

平成19年度 決算概要

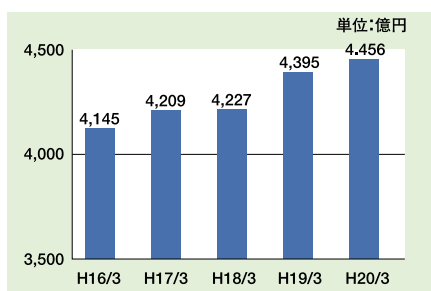
平成19年度におけるわが国経済は、上期後半に表面化した米国のサブプライムローン問題に端を発する、欧米等の金融機関の損失拡大や金融市場の混乱、円高、原油・原材料高などの要因により、企業経営に影響がみられました。特に中小企業では、原油・原材料高や年明け以降の株価の下落も加わり景況感は総じて弱いものとなりました。個人消費においても年度当初は底堅く推移しておりましたが、後半に入り弱含みとなりました。当行の営業エリアである静岡県・神奈川県の地域経済におきましては、全国平均より景況感

は安定しているものの、停滞感が現れる中での決算となりました。
このような状況下、当行は第6次中期経営計画『パワーアップⅡ』の諸施策を「お客様中心主義」で推進し、営業基盤の拡大に努めた結果、次のような成果をあげることができました。

預金の状況

預金残高 445,680百万円
前期比 +6,095百万円 1.3%増加

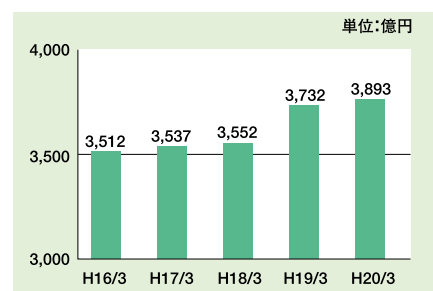
地域金融機関として堅実な営業活動を展開するとともに、個人のお客様のニーズにあった商品開発を行い、積極的な営業活動を推進した結果、預金残高は前年度末に比べ6,095百万円1.3%増加し445,680百万円となり、個人預金は8,701百万円2.7%増加し322,473百万円となりました。



貸出金の状況

貸出金残高 389,392百万円
前期比 +16,154百万円 4.3%増加

地域の中小企業や個人のお客様を中心としたお取引先の資金ニーズに積極的に対応すべく商品開発を行い、積極的な営業活動を推進した結果、貸出金残高は前年度末に比べ16,154百万円4.3%増加し389,392百万円となり、うち住宅ローンを中心とした消費者ローンは、14,169百万円20.2%増加し84,048百万円となりました。また、中小企業等向け貸出金は、18,112百万円5.3%増加し356,240百万円となりました。



収益の状況

経常収益 13,783百万円 前期比 +2,602百万円 23.2%増収
経常利益 1,701百万円 前期比 △486百万円 22.2%減益
当期純利益 553百万円 前期比 △688百万円 55.4%減益

経常収益

資金運用収益は、株式市場の低迷の影響で有価証券利息配当金が減少したものの、貸出金の拡大や貸出金利引上げにより貸出金利息が前期比1,076百万円増加し、前期比877百万円の増収となりました。役務取引等収益はほぼ横這いに推移し、その他業務収益は国債等債券売却益の増加により前期比394百万円の増収となり、その他経常収益は株式等売却益等の増加により前期比1,332百万円の増加となりました。その結果、経常収益は、前期比2,602百万円23.2%増収の13,783百万円となりました。

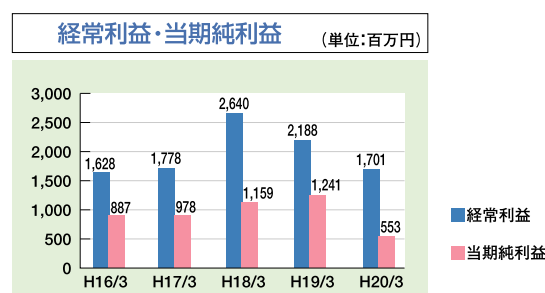
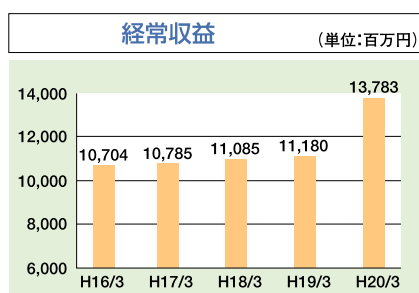
経常利益

経常収益は増収となりましたが、費用面につきましては、預金の増加や預金金利引上げによる預金利息の増加等により資金調達費用が前期比858百万円増加となったことに加え、貸倒引当金繰入額が前期比1,262百万円増加したこと等により、経常費用は前期比3,089百万円増加し12,081百万円となりました。

その結果、経常利益は前期比486百万円22.2%減益の1,701百万円となりました。

当期純利益

会計方針の変更に伴う役員退職慰労引当金の過年度相当額555百万円を特別損失に計上したこと等により、当期純利益は前期比688百万円55.4%減益の553百万円となりました。



5年間の主要な経営指標等の推移

		平成16年3月	平成17年3月	平成18年3月	平成19年3月	平成20年3月
経常収益	百万円	10,704	10,785	11,085	11,180	13,783
経常利益	百万円	1,628	1,778	2,640	2,188	1,701
当期純利益	百万円	887	978	1,159	1,241	553
資本金	百万円	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
発行済株式総数	千株	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000
純資産額	百万円	30,818	31,892	34,768	34,310	30,978
総資産額	百万円	453,590	461,300	466,537	480,900	486,998
預金残高	百万円	414,588	420,991	422,785	439,584	445,680
貸出金残高	百万円	351,261	353,781	355,269	373,237	389,392
中小企業等向け貸出残高	百万円	317,444	318,692	319,829	338,128	356,240
中小企業等向け貸出比率	%	90.37	90.08	90.02	90.59	91.48
消費者ローン残高	百万円	67,957	65,594	61,531	69,879	84,048
うち住宅ローン残高	百万円	59,909	58,375	56,563	66,097	81,091
有価証券残高	百万円	50,244	54,690	57,811	57,367	66,507
1株当たり純資産額	円	1,282.64	1,327.09	1,446.88	1,429.61	1,290.75
1株当たり配当額 (内1株当たり中間配当額)	円	5 (2.5)	5 (2.5)	5 (2.5)	5 (2.5)	5 (2.5)
1株当たり当期純利益	円	35.56	39.00	46.50	51.74	23.06
自己資本比率	%	-	-	-	7.13	6.36
単体自己資本比率(国内基準)	%	10.78	10.91	10.91	11.15	10.93
自己資本利益率	%	3.07	3.30	3.80	3.94	1.62
配当性向	%	14.06	12.26	10.35	9.66	21.67
従業員数 [外、平均臨時従業員数]	人	489 [69]	484 [76]	465 [76]	454 [88]	461 [92]

- (注) 1. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
2. 純資産額及び総資産額の算出にあたり、平成19年3月から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準(企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。
3. 第134期(平成20年3月期)中間配当についての取締役会決議は平成19年11月16日に行いました。
4. 自己資本比率は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
5. 単体自己資本比率は、平成19年3月から、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。なお、平成18年3月以前は銀行法第14条の2の規定に基づく平成5年大蔵省告示第55号に定められた算式に基づき算出しております。

コーポレート・ガバナンスの状況

当行は、「堅実で健全な経営」を経営の基本理念に掲げ、「お客様・地域社会に信頼されるいきいき輝く銀行」を目指しております。この経営理念に基づき、地域のお客様が信頼してお取引いただき、お客様や地域社会の発展に貢献するために、経営基盤の強化や収益性の向上、健全性の確保等に努めております。

また経営環境の変化に迅速に対応する観点から、戦略的な経営の実現、スピーディな経営の意思決定機能と執行体制の強化、経営の透明性の確保、適時適切な情報開示など、企業価値向上のためコーポレート・ガバナンスの充実・強化に努めております。

コーポレート・ガバナンス体制

取締役会

当行の取締役数は、(平成20年3月31日現在)14名で、社外取締役は選任していません。

取締役会は毎月1回および必要に応じて開催し、法定の決議事項に加え、重要な業務執行に関する事項について迅速な意思決定、決議をしております。

監査役会

当行は監査役会制度を採用しており、監査役会は、(平成20年3月31日現在)4名の監査役にて構成されております。4名の監査役のうち2名は社外監査役であり、うち1名は弁護士で、法律の専門家としての立場から監査業務に当たっております。

監査役会は月に1回および必要に応じて開催し業務執行の監査をしております。

各監査役は取締役会および常務会、その他重要な会議に出席するほか、取締役、使用人等の職務執行状況および重要書類等の監査を行う他、本部および営業店の業務や財産の状況を監査しております。

また、会計監査人の独立性を踏まえ、会計監査人から随時報告および説明を受けております。

常務会

常務会は、本部常勤取締役をもって構成し、必要に応じ、取締役、本部部長も構成員に加え、全般的な業務執行方針および計画等を迅速に協議するとともに、リスク管理を統括しております。

毎月定例会および必要に応じ随時開催し、各種リスクの統括的な管理を実施し、リスク管理の適切な管理・運営を行うことにより「健全性の確保」と「収益力の向上」を両立し得る経営を目指し取り組んでおります。

内部統制システムの整備状況

当行では監査部による検証、監査を通じ、内部管理体制の強化を図っております。

独立した内部監査部門である監査部は、(平成20年3月31日現在)業務監査部8名、与信監査部3名の体制をとり、本部や営業店の業務遂行状況等について監査を実施し、各部門のコンプライアンスやリスク等に関する管理状況等について諸法令や行内規程等との整合性や有効性を検証し、その状況を監査報告書に取り纏め、取締役、監査役及び各部長出席のもと監査報告会を開催し報告しております。

内部監査、監査役及び会計監査の相互連携

内部監査は監査部業務監査部が担当しており、本部及び営業店の業務運営状況、リスク管理状況等の監査を実施、監査役も本部及び営業店の業務や財産の状況を調査しております。

会計監査人は、東陽監査法人に依頼しており、財務諸表監査を受けております。監査部・監査役・東陽監査法人は内部監査部門の専門性を高めるとともに、監査の効率性と実効性の向上に努め相互の連携を図っております。

会計監査人の状況

- ・業務を執行した公認会計士の氏名
指定社員・業務執行社員 石戸 喜二
指定社員・業務執行社員 鈴木 裕子
- ・所属する監査法人名
東陽監査法人
- ・監査業務に係る補助人
公認会計士 7名

業務の適正性を確保するための体制

平成18年5月10日の取締役会において業務の適正性を確保するための体制について決議を行いました。

なお、平成19年11月16日に、反社会的勢力との関係遮断に関する部分を第1条4項に追加しました。

以下は体制の大項目となります。

1. 取締役の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制
2. 取締役の職務の執行に係る情報の保存および管理に関する事項
3. 損失の危険の管理に関する規程その他の体制
4. 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制
5. 使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制
6. 株式会社並びにその親会社および子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制
7. 取締役および使用人が監査役に報告するための体制その他の監査役への報告に関する事項
8. 監査役がその職務を補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人に関する事項
9. 前号の使用人の取締役からの独立性に関する事項
10. その他監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制

法令等遵守（コンプライアンス）態勢

■ コンプライアンス体制

当行のコンプライアンス体制は、統括部署であるコンプライアンス統括部を中心として、違法行為や事故等の発生を防止するための態勢を整備するとともに、本部各部、営業店にコンプライアンス担当者を配置し、日常の業務の中で法令等違反が発生しないよう遵守状況のモニタリングを行っております。

また、経営トップ自らあらゆる機会を捉えてコンプライアンスの重要性について繰り返し言及・指導し、全従業員に対して遵守マインドの向上を図り、コンプライアンスを定着しております。

■ 基本方針

1. 銀行の持つ公共的使命を達成するため、経営の基本理念である“**堅実で健全な経営**”を念頭に、経営体制の強化と健全な業務運営を行ってまいります。
2. お客様のニーズに応じた質の高い金融サービスの提供を通じて、経済・社会の発展に貢献すると共に、地域社会に密着した信頼される銀行を目指します。
3. あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、自己責任原則を基本とし、誠実かつ公正な企業活動を遂行します。
4. 積極的かつ公正な経営情報を開示すると共に、地域に対し正確かつ十分な情報提供を常に心掛けます。
5. 従業員の人權を尊重し、個性を生かして能力発揮ができるような職場環境の確保に努めます。
6. 環境問題に十分配慮した事業運営を行うと共に、金融サービスを通じて環境保全に寄与することを心掛けます。
7. 良き企業市民として、地域の健全な発展に貢献するよう、社会貢献活動に積極的に取り組めます。
8. 不正や反社会的勢力に対しては断固とした姿勢で臨みます。

■ 取組体制

● コンプライアンスマニュアル「みちしるべ（道標）」の制定

役職員が守るべき具体的な行動規範や業務上遵守すべき法令等を盛り込んだコンプライアンスマニュアル「みちしるべ（道標）」を制定し、全役職員に配布のうえ日常における指針として活用しています。

● コンプライアンスプログラムの策定

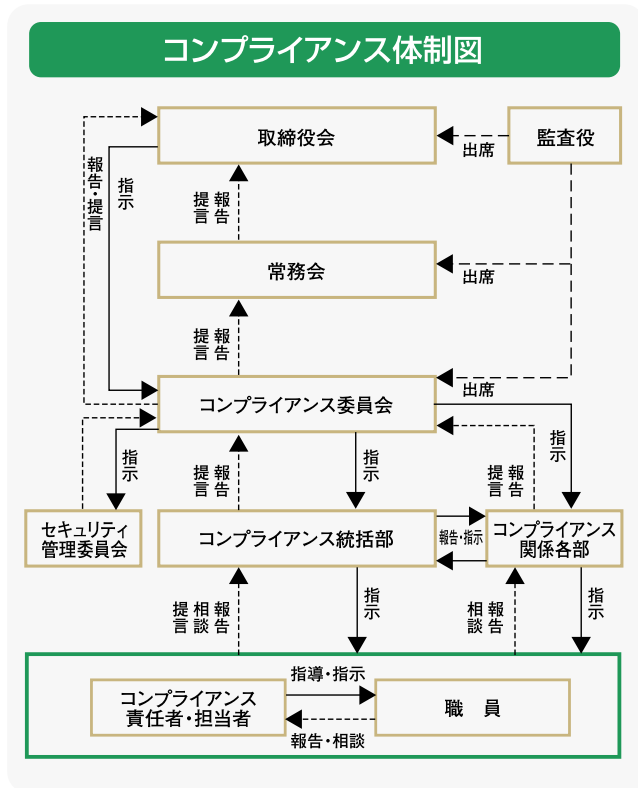
コンプライアンスを確実に実践していくための具体的な実践計画として、コンプライアンスプログラムを毎年度ごとに策定し、このプログラムに従って、コンプライアンス体制の整備を行うとともに、役職員に対して階層別研修を行い、コンプライアンスの定着化を図っています。また、全役職員に対してコンプライアンステストを継続的に実施し、銀行業務における法令等の知識の向上に努めています。

● コンプライアンスホットラインの制定

コンプライアンス違反の未然防止および自浄作用による抑止・改善を図るため、専用電話・eメール等を通報手段とするコンプライアンスホットライン制度（内部通報制度）を平成16年度4月に制定し、相互牽制機能を高め、全役職員に対して公正な制度を構築しております。

● コンプライアンス委員会の充実

銀行業務の適切な運営が図られるため、法令等遵守の観点から諸施策等の協議・検討を行い、法的諸問題の発生を未然に防止するとともに、当行のコンプライアンス体制の強化・充実を図るため、コンプライアンス委員会を毎月開催し、充実した運営をしております。

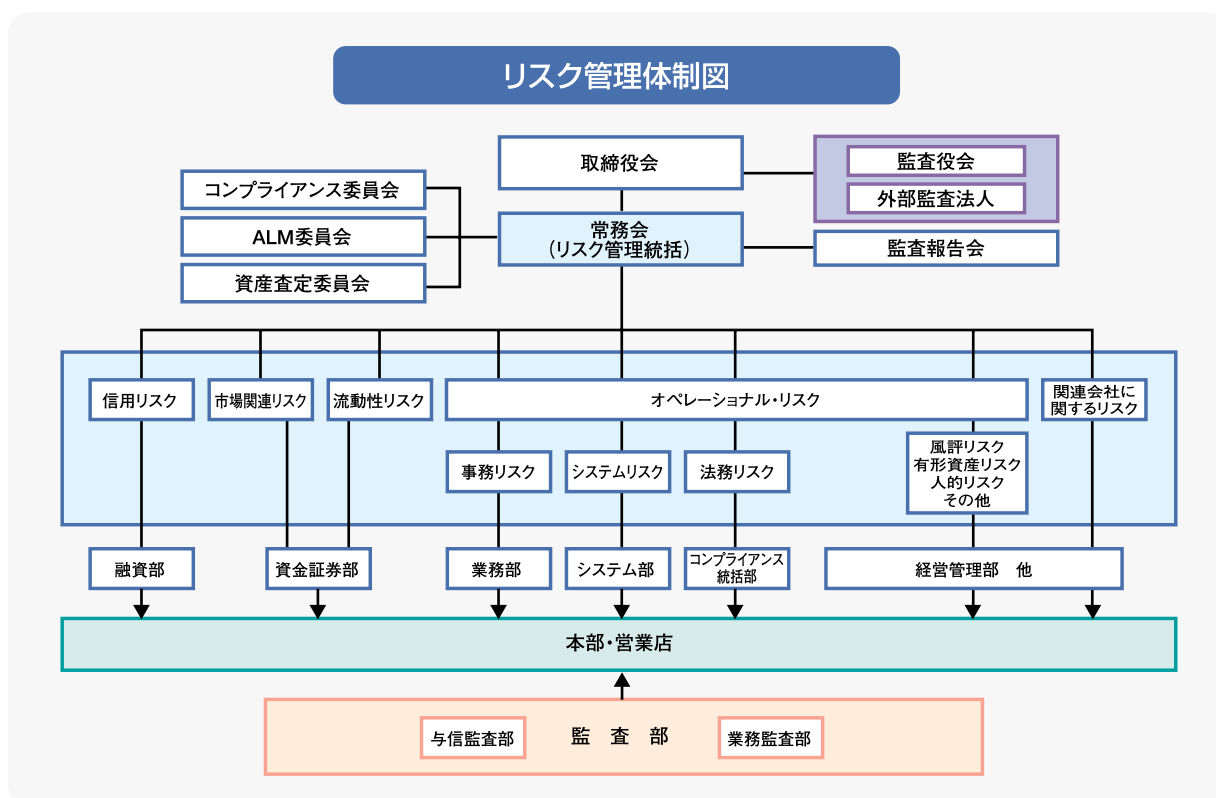


リスク管理態勢

金融の自由化・金融技術の発展・ITの高度化等により、銀行が直面するリスクは多様化、複雑化しており、各種リスクについて適切な管理を行うことが一層重要になってきています。

当行では「リスク管理基本規程」を制定し、経営の最重要課題であるリスク管理に関する基本的な方針および方法を明確にし、リスク管理の適切な運用を行い経営の健全化を図っております。

銀行業務において生じる、信用リスクをはじめ、市場リスク、流動性リスク、オペレーショナル・リスク等、各所管部署が管理しているリスクについては、常務会にてリスク管理全体を統括し、各種リスクについて適切な管理・運営を行うことにより、「健全性の確保」と「収益力の向上」を両立し得る経営を目指し、取り組んでおります。



■信用リスク管理

信用リスクとは、お取引先の経営悪化や倒産などにより、貸出資産の価値が減少したり、消失して銀行が被るリスクのことで、銀行にとって経営に与える影響が最も大きい基本的なリスクです。

当行では、従来から審査部門である融資部と推進部門である営業推進部が独立した組織となっており、相互牽制機能が動く体制を確保するとともに、「信用リスク管理規程」を制定し、当行と信の価値向上を実現するために必要な信用リスク管理の枠組みを定め、信用リスク管理重視の審査体制や大口貸出、特定業種への偏重を避ける体制整備など適切な審査及びリスク管理を実施しております。

一方、信用リスク管理の高度化を図るため「信用格付制度」を導入し、信用リスクの計量化を行い、リスクデータの整備・充実を図るとともに、信用リスク管理に客観性・統一性をもたせております。

審査能力の向上については、人事部・融資部による融資担当役員向け、初級・中堅行員向け等階層別研修の実施や、審査グループの外部研修への参加等により審査能力の向上に努めております。

また、資産査定において、独立した与信監査部により、自己査定や償却・引当状況について監査機能が十分働く体制を整備しており、適正な資産査定を実施しております。

■市場関連リスク管理

市場関連リスクとは、金利や為替、株価など市場の変動により、保有する資産の価格が変動し損失を被るリスクです。

当行では、資金証券部が市場関連リスクを担当しており、余資による市場取引を基本とし、リスクのバランスを保ちながら安定的な収益を確保する堅実な運用をしております。

管理体制については毎月開催されるALM委員会に報告し、検討、分析を行う体制となっております。

■流動性リスク管理

流動性リスク管理とは、当行の信用状況等の変化により資金が流失し資金の調達不能となったり、市場の混乱等により著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスクです。

当行では資金証券部が関連部署と綿密に連携し、厳格な資金繰り管理をしております。

管理体制については、市場関連リスク同様ALM委員会に報告し、検討、分析を行う体制となっております。

また不測の事態に備えて速やかに対処できるよう緊急時の対応策を整備するなど、適切な措置を講じております。

■オペレーショナル・リスク管理

オペレーショナル・リスクとは、各業務の過程における事務ミス、システム障害等により、損失を被るリスクのほか、役職員による不正、コンプライアンス態勢の不備、災害等によるオペレーションの中断などにより損失を被るリスク、さらに、それらに伴う評判の悪化や訴訟等により損失を被るリスクです。

オペレーショナル・リスクは事務リスク、システムリスク、法務リスク、風評リスク、有形資産リスク、人的リスク、その他オペレーショナル・リスクの7つのリスクに区分しており、その内容は以下のとおりとなります。

●事務リスク

事務リスクとは、正確な事務処理が行われなかったり、内部規程等に違反することに起因し事務事故・不正行為等が発生し損失を被るリスクです。

当行では、事務の多様化や取引量の増加に適切に対処し、お客様からの信頼を維持・向上させていくため、事務処理体制の整備を行うとともに、事務研修、事務習得管理等を行い、事務処理能力の向上に努めております。

監査体制については、業務監査部による本部各部門および営業店への内部監査の実施、営業店自らが行う店内検査、また業務部による指導により事務管理水準の検証と事故の未然防止に努めております。

●システムリスク

システムリスクとは、コンピュータシステムのダウンまたは誤操作等、システムの不備等により損失を被るリスク、さらにコンピュータが不正に利用されることにより損失を被るリスクです。

コンピュータシステムは銀行業務に欠くことのできない存在であり、情報処理技術の高度化、発展によりシステムへの依存度はますます高まっております。

当行では、システムリスクを回避するための安全対策を講じるとともに、万一の事故発生に備えた「危機管理計画(コンティンジェンシープラン)」を策定し、支障を最小限に抑える体制としております。

●法務リスク(リーガルリスク)

法務リスクとは、業務の諸取引において、法令や内部規程等に違反することに起因し、取引上のトラブルなどにより損失を被るリスクです。

当行では、コンプライアンス統括部および弁護士によるリーガル・チェック等により、適法性等の検証と事故の未然防止に努め、適正な法令等遵守態勢を構築しております。

●風評(評判)リスク

風評リスクとは、各種リスクが顕在化することや、誤った風評が流れることなどにより、当行の評判の悪化、信用の低下・毀損が発生し、預金等の流出が起きるなどの損失を被るリスクです。

当行では、堅実で健全な経営により信用を築いておりますが、万一に備え、モニタリングするとともに、金融危機等のリスクが顕在化した場合の対応策として「金融危機発生時の対応マニュアル」を定め、適切に対応する体制としております。

●有形資産リスク

有形資産リスクとは、地震、台風等の自然被害、テロ等の人為的災害による社会インフラの障害や有形資産の毀損、又は交通事故や強盗その他により損失を被るリスクです。

当行では万一の災害等の発生に備えた「危機管理計画(コンティンジェンシープラン)」を策定し、迅速かつ適切に対応し、支障を最小限に抑える体制としております。

●人的リスク

人的リスクとは、人事運営上および労務管理上の不公平・不公正や差別的行為などにより、損失を被るリスクです。

●その他オペレーショナル・リスク

その他オペレーショナル・リスクとは、前途のいずれにも属さない事故・トラブルにより損失を被るリスクです。

■関連会社に関するリスク管理

関連会社に関するリスク管理とは、関連会社が内包するリスクの顕在化により、当行が損失を被るリスクです。

当行の関連子会社は3社ありますが、グループ会社である関連子会社に存在する各種リスクをモニタリングし、適切な対応をとっております。

個人情報保護態勢

個人情報保護における当行の取組み

当行は、お客様の個人情報を適切に取扱うことが社会的責務であると認識し、「個人情報の保護に関する法律」等に基づき、「個人情報保護方針」を策定し、役職員一同がこれを遵守することによって、お客様の個人情報の保護に万全をつくしてまいります。

また、「個人情報保護方針」に基づき、

- ・「個人情報保護宣言」
- ・「個人情報の利用目的について」
- ・「個人信用情報機関および加盟会員による個人情報の提供・利用について」
- ・「不渡情報の共同利用にあたってのお願い」

を策定・公表し、個人情報の適正で厳格な保護と利用に努めております。

なお、「個人情報の開示請求等手続き」に基づき、ご本人またはその代理人からのご依頼による開示請求等に対応しております。

詳しくは、当行本支店の窓口にお申し出ください。

個人情報の取扱いおよび安全管理措置に関する相談窓口

当行の個人情報の取扱いおよび安全管理措置に関するご質問・苦情については、下記の相談窓口で受付いたします。

静岡中央銀行 営業推進部「お客様相談室」
〒410-0801 沼津市大手町4丁目76番地
TEL 0120-700-858

当行の個人情報保護方針等の詳細は、当行ホームページ・店頭ポスター・パンフレット等により公表しております。

<http://www.shizuokachuo-bank.co.jp>

顧客保護等管理態勢

お客様保護のための取組み

静岡中央銀行では、金融機関の業務の健全性および適切性の観点や顧客の保護および利便性の向上の観点から、顧客保護等管理態勢の整備・充実はきわめて重要であると認識し、「顧客保護等管理方針」を制定し、法令等に従った適切な体制の整備・充実に努めております。

本方針に基づき、必要な顧客保護等管理に関する内部管理規程を制定するなど態勢整備に努めるとともに、銀行都合での業務を行わず、当行の基本方針の柱である『お客様中心主義』（お客様の目線に立ったCS）を実践し、お客様の評価・支持を高めることに努めております。

顧客説明管理

与信取引、預金等の受入れ、金融商品の勧誘・販売等に関し、お客様に対する説明を適切かつ十分に行うため、「顧客説明管理規程」を設け、各種顧客説明マニュアルに基づいた説明を行うよう説明態勢を整備しています。

顧客情報管理

お客様の個人情報の適切な取扱いおよび厳正な管理について、「個人情報保護基本規程」を定め、各種法令等の遵守や不正アクセス、個人情報の紛失および漏洩等防止のための安全管理対策を実施し、お客様の個人情報保護態勢を整備しています。

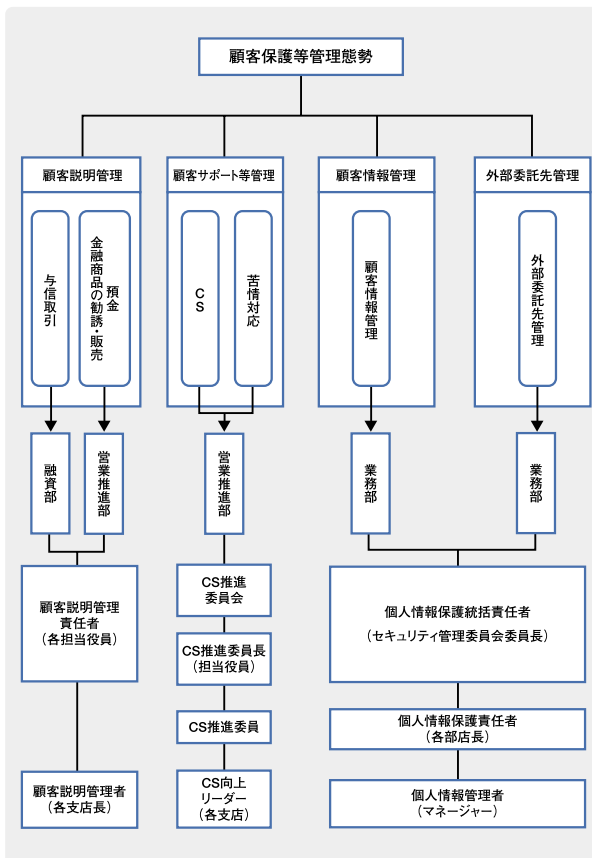
顧客サポート等管理

お客様からの相談、苦情等に真摯な姿勢で、適切かつ十分に対応するとともに、常にお客様の目線に立った業務改善に努めるため、お客様相談窓口の設置やCSマニュアル等により、お客様をサポートする態勢を整備しております。

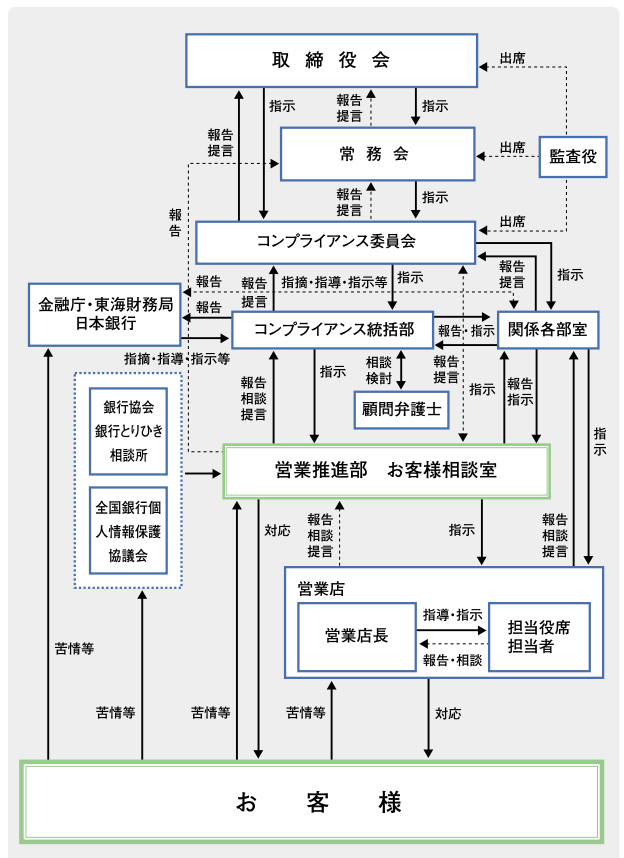
外部委託先管理

お客様との取引に関連する当行の業務を外部に委託する際、お客様の情報その他お客様の利益を保護するために、「外部委託管理規程」を定め、定期的または必要に応じてモニタリングを実施するなど、厳正な外部委託先管理態勢を整備しています。

顧客保護等管理態勢組織図



苦情対応体制フロー図



お客様保護における静岡中央銀行の特徴的な取組み

■法務相談態勢

静岡中央銀行では、お客様保護における特徴的な取組みとして、営業店の現場で発生するさまざまな事案に対し、コンプライアンス統括部による法務相談を平成17年度より開始しており、法務面を踏まえた的確な状況判断を行い、適切かつ迅速にお客様に対応しております。平成19年度は740件の法務相談を受け、制度開始以来では1,533件となりました。

その中で特に、相続やご高齢のお客様との取引に関する相談が年々増えており、平成19年度は全体の46.7%を占め、お客様のニーズが高まっております。

また、「入院したご高齢のお客様のご家族からの預金払戻請求」や、「ご高齢のお客様が融資契約の際、手が不自由で署名ができない」ケース等、ご高齢のお客様との取引に関する営業店向けガイドブックを平成19年9月に発刊し、顧客保護の観点から、適切な対応を実施しております。

		法務相談件数		
		相続	高齢者取引	
17年度	上期	91	32	8
	下期	136	64	10
18年度	上期	24	91	16
	下期	342	102	14
19年度	上期	349	86	43
	下期	391	134	83
	計	740	220	126
合計		1,533	509	174

■反社会的勢力との取引排除の取組み

反社会的勢力との取引排除は、金融機関の社会的責任であり、コンプライアンス基本方針へ反社会的勢力との対決方針を明示する他、行内体制を整備しております。

新規取引開始における水際防止策として、反社会的勢力等の公表情報を蓄積し、取引開始に先立って情報を検索・照会するシステムを構築し、平成19年6月より稼働開始いたしました。

当座勘定取引、与信取引、貸金庫、金融商品等の取引を新規に開始する際には、同システムの情報検索を義務付け、登録済みの人物・団体と一致した場合は取引を謝絶することとしております。

また、既存取引においても実態調査を行い、取引実態の把握とモニタリングを強化し、取引解消に向け取り組んでおります。



■金融犯罪防止に向けた顧客保護態勢の強化

●電子証明書の導入

インターネット犯罪防止のため、平成19年12月より法人向けインターネットバンキング「しずちゅうビジネスWEB」の本人認証に「電子証明書」を導入し、不正アクセスを防止するセキュリティを強化いたしました。

●類推されやすい暗証番号の使用停止

偽造・盗難キャッシュカード等の預金の不正利用による被害拡大を抑止し、お客様の大切な資産をお守りするための対策として、生年月日や電話番号等類推されやすい暗証番号を使用しているお客様に対し、平成19年度においては、預金残高30万円以上のお客様を対象に、ダイレクトメール等にて変更のご依頼を複数回に亘りお願いしたうえで、類推されやすい暗証番号の使用停止を実施いたしました。

平成20年度は、さらに対象を残高10万円以上のお客様にも拡大していく予定です。

●口座開設チェックシートの改訂

振り込め詐欺等に利用される不正口座開設防止策として、従来から導入している「口座開設チェックシート」を平成20年3月に改訂し、開設目的の確認を徹底した他、疑わしい取引のモニタリングを強化し、不正利用口座の開設防止と被害の水際防止を実施しております。

●金融犯罪防止に向けた行員研修

金融犯罪防止に向けた研修や勉強会を実施し、窓口等での未然防止を徹底し、さらにATMコーナーへのポスター等の掲示や声掛けを実施しました。

その結果、振り込め詐欺の犯罪による被害を、平成19年度は6件未然に防止いたしました。

「お客様中心主義」への取組み

当行は、経営理念である「堅実で健全な経営」のもと、平成16年4月よりスタートした第5次中期経営計画から今日まで一貫して、「お客様中心主義」を基本方針の柱に掲げ、お客様目線でのCSを実践し、地域の皆様やお取引先に対し、ニーズに合った金融商品・サービスの提供と迅速な対応に努め、「お客様・地域社会に信頼されるいきいき輝く銀行」を目指して取り組んでおります。

CS推進体制 ～お客様のご意見・ご要望を経営に反映させ、経営改善に取り組む体制～

■ 中期経営計画の柱

平成20年4月からスタートした第7次中期経営計画【パワーアップⅢ】において「お客様・地域社会に信頼されるいきいき輝く銀行」を目指し、基本方針の第一の柱として“お客様中心主義”を掲げております。お客様のニーズにお応えできるベストパートナーとしての役割を果たすべく、全役職員が一丸となり取り組んでおります。

■ ベターサービスノートの活用

お客様から寄せられたご意見・ご要望は、各営業所から「ベターサービスノート」として毎日報告され、緊急を要するもの、本部対応が必要なものは「本部対応シート」を作成し、施策に反映させ、経営改善に努めております。

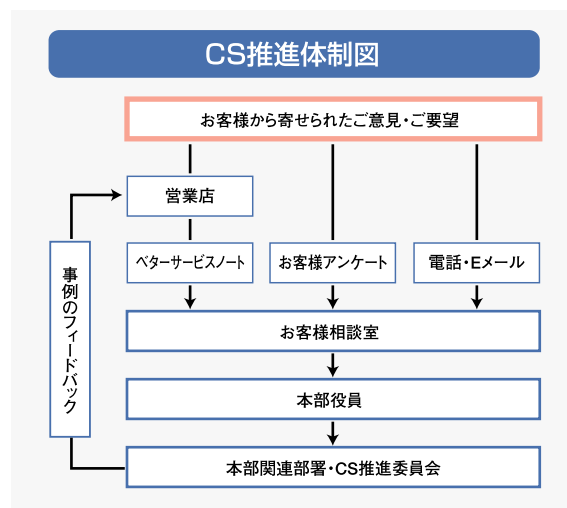
■ お客様アンケートの実施

お客様の率直なご意見・ご要望をお伺いし、地域のお客様の満足度を重視した業務活動や商品開発等の参考にするために、既にお取引のあるお客様やお取引のない支店周辺のお客様等を対象にアンケートを実施しております。

また、新規でお取引をしていただいたお客様に対してもアンケートを実施しており、今後も継続的に実施していきます。アンケート結果についてはお客様からの貴重なご意見・ご要望として、施策に反映しております。

■ CS推進委員会の設置

お客様により良いサービスをご提供するため、お客様のニーズ、ご意見・ご要望を踏まえ、お客様の視点から業務を見直し、対応や商品等の改善策を議論し、お客様の満足度が向上するための方策を検討する組織として「CS推進委員会」を平成16年6月より設置し、全行的にCSへ積極的に取り組んでおります。



お客様からのご意見・ご要望

営業店に「お客様相談窓口」、本部営業推進部内に「お客様相談室」をそれぞれ設置し、支店・本部間で情報を共有し、迅速に対応する体制を整備しております。

お客様からの苦情、ご意見・ご要望などについては、各営業店およびお客様相談室にてご相談を承っております。

銀行業務に関してお困りのことや、当行へのご意見・ご要望がございましたら、ご遠慮なくお申し付けください。

【ご相談窓口】

お客様相談室（本部 営業推進部内）
 TEL 0120-700-858
 受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00
 （銀行休業日は除く）
 eメール info@shizuokachuo-bank.co.jp

お客様のご意見を反映した当行の施策

お客様からいただいた貴重なご意見・ご要望は「ベターサービスノート」として各支店から毎日報告され、社長以下、本部役員・部長に毎日回議され、全店に還元して情報を共有しております、平成19年度の受付件数は662件となり、寄せられたご意見・ご要望から、お客様のニーズに合った商品開発や利便性向上に向けた業務改善等、様々な施策へ反映しております。

お客様にとって、より快適・便利で、安心して当行をご利用いただくために、今後もお客様の目線に立った施策・行動を全従業員一丸となって取り組んでまいります。

■ お客様のご意見を反映した当行の主な施策（平成19年度）

項 目	主な具体的内容
商品・サービスのご提供	高利回り定期預金「バリュー定期預金Ⅱ」の発売（平成19年4月） ●昨年に引き続き、3年・5年の高利回り個人向け定期預金「バリュー定期預金Ⅱ」を発売しました。
	退職金専用定期預金「安心セカンドライフプラン」の発売（平成19年12月） ●退職金をお受取りになったお客様の資産運用ニーズにお応えして、退職金専用定期預金「安心セカンドライフプラン」3商品を発売しました。
	個人保証・担保に過度に依存しない融資「しずちゅうCLO融資Ⅱ」の取扱い（平成19年12月） ●昨年に引き続き、地元中小企業の成長支援を目的とし、新しい金融手法を活用した「しずちゅうCLO融資Ⅱ」を発売しました。
	来店不要型カードローン「しずちゅうプレオカード」の発売（平成19年9月） ●日中忙しくて銀行に来られない個人のお客様の資金ニーズにお応えして、来店不要型個人向けカードローン「しずちゅうプレオカード」を発売しました。申込から契約まで来店不要で、カード1枚で借入・返済が可能。主婦・パート・アルバイトの方も申込可能です。
店舗	相談業務中心のインストアブランチ「サントムーン柿田川出張所」の開設（平成19年12月） ●土日も営業して相談に応じてほしいというお客様のニーズにお応えして、静岡県駿東郡清水町の複合商業施設内に、当行初のインストアブランチである「サントムーン柿田川出張所（愛称:CS SHOP）」をオープンしました。
	京浜住宅ローンセンターの開設（平成19年6月） ●京浜エリアの住宅資金ニーズにお応えして、京浜住宅ローンセンターを東京支店内に設置しました。東京・川崎・横浜を中心とした住宅ローンニーズに迅速に対応いたします。
セキュリティ強化	類推されやすい暗証番号の使用停止（平成19年10月） ●偽造・盗難キャッシュカード等の不正利用による被害からお客様の大切な預金をお守りするため、生年月日や電話番号等の類推されやすい暗証番号を使用されているお客様に対し、ダイレクトメール等にて変更のご依頼を複数回に亘りお願いした上で、類推されやすい暗証番号の使用停止を実施しました。
	電子証明書の導入（平成19年12月） ●インターネット犯罪による被害からお客様の大切な資産をお守りするため、法人向けインターネットバンキング「しずちゅうビジネスWEB」の本人認証に「電子証明書」を導入しました。
CS体制の充実	法務相談の充実 ●近年増加している、相続やご高齢のお客様との取引に関する相談に適切且つ迅速に対応するため、コンプライアンス統括部による法務相談を平成17年度より開始しました。開始以来、営業店からの相談件数は年々増加しており、平成19年度の相談件数は740件と前年比倍増しました。

■ お客様のご意見を反映した当行の主な施策 (ATM関連)

対応日	お客様意見	対応状況
平成17年3月	セキュリティ対応	全てのATMに覗き見防止用の鏡を設置しました。
平成17年3月	セキュリティ対応	一部のATMの操作画面に「覗き見防止フィルム」を装着しました。
平成17年3月	おれおれ詐欺に関する注意メッセージがATMの画面に出たらよい。	振込先を入力した時に注意喚起メッセージをATMの画面に表示しました。
平成17年5月	ATMでの1日あたりの限度額を引き下げられないか。	ATMでの限度額引き下げに対応しました。窓口での変更は、17年4月より対応しました。
平成17年6月	セキュリティ対応	入金・支払時に無条件に作成していた明細票の出力を選択方式に変更しました。
平成17年8月	セキュリティ対応	第二地方銀行協会の偽造・盗難カード被害の共同保険に加入しました。(金額200万円)
平成17年8月	セキュリティ対応	カード紛失共同受付センター(第二地銀)に加盟し、24時間受付対応を開始しました。
平成17年9月	法人のキャッシュカードの暗証番号変更をATMでできるようにしてほしい。	ローンカードを含むすべてのカードの暗証番号変更を当行ATMで行えるようにしました。
平成18年5月	セキュリティ対応	キャッシュカードにセキュリティコードをセットしました。他行ATM利用時の1日あたりの限度額を50万円に引き下げました。
平成18年9月	セキュリティ対応	異常取引検知システムを導入しました。
平成18年10月	セキュリティ対応	ATMの明細票の口座番号の一部を「***」で消去しました。
平成18年10月	ATMで8:45少し前に出金したところ手数料を引かれた。ATM機へ手数料の表示は不親切。	他行手数料・時間外手数料を事前にATM画面に表示しました。
平成18年10月	セキュリティ対応	ATMとホスト間で入力暗証番号を暗号化しました。
平成18年10月	ATMの入金時、お釣りが出るようにしてほしい。	金額を指定することで入金時にお釣りが出るようにしました。
平成18年10月	ATMで通帳繰越ができないか。	普通預金・総合口座について通帳繰越に対応しました。
平成19年1月	キャッシュカードで振込みをしたときに通帳に振込先を印字してほしい。	ATM振込、アンサー振込時の摘要欄に振込先名を印字するように修正しました。
平成19年10月	セキュリティ対応	類推されやすい暗証番号を使用されているお客様に対し、暗証番号変更のご依頼を複数回に亘りお願いした上で、類推されやすい暗証番号での当行ATMでの利用を停止しました(30万円以上)。
平成19年10月	振込みの際に携帯電話番号の入力方法がわからない。	振込み操作時の電話番号入力画面に携帯電話の入力方法を表示しました。
平成19年10月	ATMで10万円以上の振込みをしたときに最後になってエラーになった。最初に金額を入れたときにエラーにならないか。	現金振込みの金額入力時に限度額を表示しました。ATMの設定で現金振込みの上限金額を10万円に設定し、ホストエラーでなくATMでチェックを行うように修正しました。
平成20年5月	ネットワーク拡大	ゴールデンウィーク(5月3日～5日)のATM稼働を開始しました。
平成20年6月	ネットワーク拡大	イオン銀行とのATM提携を開始しました(時間内出金手数料無料)。
平成20年6月	セキュリティ対応	セブン銀行ATMでの、暗証番号変更サービスを開始しました。
平成20年7月	セキュリティ対応	類推されやすい暗証番号を使用されているお客様に対し、暗証番号変更のご依頼を複数回に亘りお願いした上で、類推されやすい暗証番号での他行ATM・コンビニATMでの利用を停止しました(30万円以上)。
平成20年8月	セキュリティ対応	類推されやすい暗証番号を使用されているお客様に対し、暗証番号変更のご依頼を複数回に亘りお願いした上で、類推されやすい暗証番号での全てのATMでの利用を停止する予定です(10万円以上)。

地域密着型金融の取組み

平成19年度の地域密着型金融の取組みについては、当行の経営理念である「堅実で健全な経営」のもと、第6次中期経営計画「パワーアップⅡ」（平成18年4月～平成20年3月）の期間と合わせ計画を策定し、基本方針の柱である「お客様中心主義」に徹し、お客様目線でのCSを実践し、地域の皆様やお取引先に対しニーズに合った金融商品・サービスの提供と迅速な対応に努め、「お客様・地域社会に信頼されるいきいき輝く銀行」を目指して、全行あげて取組んで参りました。

その結果、ほぼ全ての施策が着実に進捗しました。

特に従来から注力している事業再生につきましては引き続き着実な成果をあげることができた他、地域利用者の利便性向上及び顧客保護に対する行内体制の充実が図られ、目標とする計数面においても相応の成果を収めることができました。

今後においても恒久的な取組みとして中期経営計画の中に織り込み、地域金融機関として引き続き地域密着型金融を推進してまいります。

当行の基本的な考え方

当行では、中期経営計画において、「堅実で健全な経営」という基本理念のもと、「お客様・地域社会に信頼されるいきいき輝く銀行」を目指しております。

「地域密着型金融推進計画」においても、中期経営計画の基本方針を推進し、利用者のニーズ、地域や当行の特性規模等を踏まえ、「選択」と「集中」により取組んでいきます。

また、信頼されるための意識改革の心と意識を持って、お客様の目線で「CSの徹底」を実践していくことにより、地域の利用者の利便性向上を目指し、当行の強みを活かした独自性のあるビジネスモデルを構築して、収益力強化や地域の皆さまの利便性向上に取組んでいきます。

平成19年度の重点施策

■ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- ① 創業・新事業支援機能等の強化
- ② 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化
- ③ 事業再生に向けた積極的な取組み
- ④ 人材の育成

■事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- ① 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進等
- ② 中小企業に適した資金供給の徹底

■地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- ① 地域の面的再生
- ② 地域活性化につながる多様なサービスの提供

数値目標の進捗状況（平成19年4月～平成20年3月）

項目		19年度目標	19年度実績
1	ライフサイクルに応じた取引先の支援強化	債務者区分のランクアップ	20%
		外部機関と連携した再生計画の策定	2社
		ファンドを活用した再生支援	1社
2	中小企業に適した資金供給手段の徹底	CLO融資の取組	20億円
3	持続可能な地域経済への貢献	インターンシップの取組	取組開始
			平成19年9月に初の取組を開始

地域密着型金融の取組状況の詳細はホームページに公表しております。

<http://www.shizuokachuo-bank.co.jp>

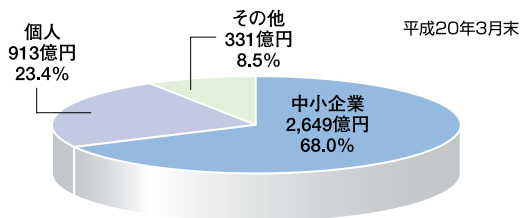
地域への信用供与

中小企業・個人向け貸出、静岡県内・神奈川県内への貸出

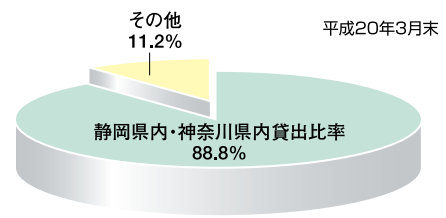
当行では、静岡県と神奈川県などの地域のお客様からお預かりした大切な預金のほとんどを地域の企業や個人への貸出に向けております。

中小企業への貸出は5,909件2,649億円であり、貸出金全体の68.0%を占めており、個人への貸出は12,258件、913億円であり、貸出金全体の23.4%を占めています。

◆貸出先別構成比



◆総貸出金に占める静岡県内・神奈川県内向け貸出比率



■「しずちゅうCLO融資Ⅱ」の取組

平成18年9月に、地元中小企業の発展支援を目的とした「しずちゅうCLO融資」を県内初となるシンセティック型のCLO融資として取扱いましたが、平成19年度も、第2回目となる「しずちゅうCLO融資Ⅱ」を取扱い(平成19年10月～平成20年1月)、87先に22億7百万円の資金供給を実施しました。これにより、CLO融資の累計資金供給額は、166先、41億77百万円となりました。

「しずちゅうCLO融資Ⅱ」は、従来の証券化手法を進化させたシンセティック型のCLOという先進的な金融手法を活用し、中小企業の方にとっては通常のお借入とほぼ同様の形態となり、①自らの資金需要に応じて希望する時期に無担保借入が可能 ②債権譲渡が行われず債権者の変更がないため証券化に対する無用な抵抗感も生じない等のメリットがあるものです。



■信用保証協会付融資への取組

当行は、中小企業の皆さまの経営基盤の安定のために、各地の信用保証協会と連携し、お客様のニーズにお応えするご提案に努め、信用保証協会付融資を推進しています。その結果、平成20年3月末の残高は754億円で、前年比7億円増加いたしました。

特に、原油・原材料の価格沸騰により厳しい経営環境にある中小企業を対象とした「経営環境支援資金保証」(平成19年12月創設)の取組を積極的に推進し、平成20年3月末の残高は24億円となりました。

売掛債権を担保とした「売掛債権担保融資保証制度」についても積極的に推進し、平成19年度の取組実績は、111件578百万円となりました。

また、保証制度の提案や習熟を目的とした勉強会を計4回実施し、保証協会との案件検討会を計8回16会場で延べ78店舗が実施いたしました。

■商工会議所・商工会・法人会との提携

当行は、中小企業の皆さまの事業活動をバックアップし、多様な資金ニーズにお応えできる商品の拡充に努めており、担保・保証に過度に依存しない融資を積極的に推進し、各地域の商工会議所等との提携により、会員様への金利優遇等を行う等、取組強化をしております。また、「ベスト融資」や「しずちゅうビジネスローン」をお客様のニーズにあった商品へ見直しを行うなど、商品の改善に努めております。

◆「しずちゅうサポートローン」の取扱い

当行と提携した静岡県内及び神奈川県内の各商工会議所・法人会・商工会等の会員様向けに右記3商品を「しずちゅうサポートローン」として取扱いをしております。

平成20年3月末の残高は、合計で66億円となり、前年比15億円の増加となりました。商品により、提携の会員様には金利を優遇しております。

しずちゅうサポートローン	商品名	特徴
	ベスト融資	当行営業区域内の法人の方で、財務内容などが当行所定の基準に当てはまる方に、無担保で最高5千万円までのお借入が可能な商品です。当行とお取引のない法人の方も申込みできます。
	ビジネスローン	業歴が3年以上で、お取引のない法人の方もご利用でき、事業資金のニーズに、無担保・第三者保証人不要で、最大1千万円までお応えする商品です。
	クイックビジネスローン (クレジットラインリープ)	法人や個人事業主の方の急な資金需要に、無担保・第三者保証人不要で原則翌営業日に審査結果を回答するローン。カードローンと証書貸付の2タイプをご用意。新規のお客様もお取扱できます。

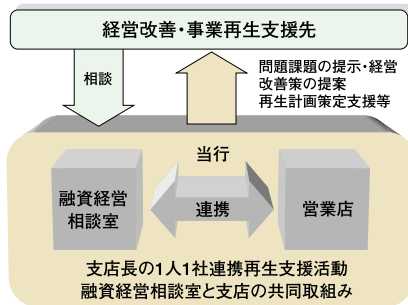
地域企業の再生への取組み

当行では、お取引先企業の財務内容の改善など、経営改善支援のための専門部署「融資経営相談室」を平成15年9月に設置し、今まで以上に的確なアドバイスや経営相談、経営支援ができる体制とし、地域企業の再生支援の強化を行っています。

■取引先の経営支援活動

取引先の経営改善支援については、平成17年4月より、「支店長による1人1社再生支援活動」を展開し、『支店長の1人1社再生支援活動取組先』と『融資経営相談室と支店の協同取組先』に対して、支店と本部が一体となって経営改善支援を行ってまいりました。

《当行における経営改善支援の取組み》



経営改善支援、事業再生支援の取組みの結果、下表のとおり平成19年度の経営改善支援取組先40社の内、10先25.0%の債務者区分がランクアップされました。

【19年度（19年4月～20年3月）の経営改善支援取組実績】

（単位：先数）

業種先	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組先 α	αのうち期末に 債務者区分が ランクアップした 先数		αのうち再生 計画を策定した 先数 δ	経営改善支 援取組み率 = α / A	ランクアップ 率 = β / α	再生計画策 定率 = δ / α
			β	γ				
正常先①	3,625							
うちその他重要注意先②	2,184	31	8	23	6	1.4%	25.8%	19.4%
うち要管理先③	14	2	0	2	1	14.3%	0.0%	50.0%
破綻懸念先④	110	7	2	5	3	6.4%	28.6%	42.9%
実質破綻先⑤	95							
破綻先⑥	33							
小計(②～⑥の計)	2,436	40	10	30	10	1.6%	25.0%	25.0%
合計	6,061	40	10	30	10	0.7%	25.0%	25.0%

《経営改善支援・事業再生支援の提携先一覧》

提携先	提携先の位置付け	提携内容
静岡中小企業支援ファンド“パートナー”“スクラム”	再生ファンド	出資・活用による地域企業再生への参画
静岡県中小企業再生支援協議会	公的協議会	相談・経営改善計画の策定等の連携
(財)しずおか産業創造機構	中小企業支援センター	経営指導や新規事業等の支援機能を活用した相談等の基本協定
(財)神奈川中小企業センター	中小企業支援センター	
中小企業金融公庫	政府系金融機関	ベンチャー支援、企業再生、情報交換等の分野における業務協力
商工組合中小金庫	政府系金融機関	

創業・新事業支援への取組み

■創業・新事業支援機能の強化

「社会的意義のある『病院・社会福祉事業施設』と「専門的な技術力を持つ『製造業』」を重点業種に選定し、積極的に取り組んでまいりました。これにより、当行の創業・新事業支援の重点業種である「製造業」への平成19年度の融資取組みは43件、1,241百万円となり、「病院・社会福祉事業施設」への平成19年度の融資取組みは、7件、838百万円となりました。

■創業・新事業支援組織の設置

創業・新事業支援機能を持った「新規案件等事前検討会」を本部の融資部・営業推進部が中心となり、平成19年10月より計7回開催いたしました。平成19年度の創業新事業融資の取組実績は、14件175百万円となりました。



■「しずおかスタートアップファンド」への出資

静岡県内のベンチャー企業・中小企業支援のための「しずおかスタートアップファンド」へ出資し、幅広い層へ同ファンドの利用をご案内しております。

地域振興への貢献・地域サービスの充実

■地域のお客様のニーズに合った店舗出店

平成19年12月1日に、静岡県東部地区最大級のショッピングセンターである「サントムーン柿田川」内に、当行初のインストアランチ（商業施設内店舗）である『サントムーン柿田川出張所（愛称：しずちゅうCS SHOP）』を開店いたしました。

個人のお客様に特化した相談業務主体のインストアランチとして、「気軽に立ち寄れる」「じっくり相談できる」店舗レイアウトをはじめ、「土日の相談業務の営業、平日も夕方5時まで相談業務」の実施、「平日夕方や土日でも利用可能な全自動貸金庫」の設置など、お客様の目線に立った店舗といたしました。

平成20年3月には、サントムーン柿田川内の他のテナントショップと共同企画のもと、資産運用セミナーを開催し、22名の方に参加いただきました。

静岡中央銀行は、今後もお客様目線に立った店舗作りを展開してまいります。



●『CS SHOP』とは

- ①「CS（お客様満足）を実践するSHOP（小売業のお店）」
- +
- ②「Communication & Smile（コミュニケーション&スマイル）」



「いつでも笑顔で接し、お客様との会話を大切にする、静岡中央銀行の基本方針である「お客様中心主義」の店舗」



■地域における金融知識の普及に向けた取組

CSRの一環として、地域への「金融教育」を目的として、大学3年生を対象に平成19年9月に延べ3日間6名にインターンシップ（就業体験）を実施いたしました。

また、平成20年3月に渋沢支店（神奈川県）において地元中学生の社会科見学の 일환として、銀行の店内の見学や銀行の役割、機能、お金と上手に付き合う方法等についての勉強を実施いたしました。



■地域行事や福祉活動

当行は、地域社会の一員として、地域各地で行われる各種イベントや福祉活動、清掃活動等について積極的に参加し、交流を深めております。

平成19年度も沼津海人祭やユニバーサル技能五輪国際大会の応援クリーン作戦をはじめ各地域で行われるお祭りなどの参加など地域の皆さまとのコミュニケーションを深めています。



■お客様アンケートの実施

お客様の率直なご意見・ご要望をお伺いし、地域のお客様の満足度を重視した業務活動や商品開発等の参考にするために、平成20年3月にお取引のあるお客様やお取引のない店周辺のお客様等にアンケートを実施しました。

8,000通をお客様に送付し、1,416通のご回答をいただきました。

また、新規でお取引をしていただいたお客様に対してもアンケートを実施しており、今後も継続的に実施していきます。

当行は、アンケートによるお客様の貴重なご意見を今後のサービス向上に活かしていきます。

■年金相談会の開催

毎月、本店及び支店において年金相談会を開催し、専門の社会保険労務士が年金に関するご質問やお手続き等のご相談や情報の提供をしております。

平成19年度は、全店で計50回開催いたしました。

■しずちゅうビジネスクラブ

当行では、地域事業を営む取引先企業の皆さまを会員とした「しずちゅうビジネスクラブ」を設立し、（株式会社ベンチャーリンクと提携）会員の皆さまの交流や経営をサポートするさまざまな情報・サービスの提供やセミナーの開催などで、経済活性化のお手伝いをしております。

平成20年3月末現在で263社の皆さまに会員として参加して頂いております。

【しずちゅうビジネスクラブ事務局】

静岡中央銀行 営業推進部内 TEL:055-962-3410

■資産運用相談会の開催

毎月、預かり資産モデル店（8店舗）において資産運用相談会を開催し、資産運用に関するご相談を承っております。

平成19年度は、計112回開催いたしました。

平成19年

9月 静岡県東部住宅展「住まいるフェスタ2007」に出展

9月1日、2日にキラメッセぬまづにおいて、静岡新聞社・SBS静岡放送主催の「住まいるフェスタ2007」に金融相談ブースを出展しました。

「インターンシップ」の実施

CSRの一環として、地域への「金融教育」に積極的に取り組むべく、9月5日～7日の3日間、大学生6名を対象に「インターンシップ(就業体験)」を実施しました。

「しずちゅうプレオカード」取扱開始

*詳しくはP26をご覧ください。

「しずちゅうCLO融資Ⅱ」を実施

昨年実施した「しずちゅうCLO融資」に引き続き、地元中小企業の成長支援を目的として、中小企業金融公庫の証券化支援業務スキームを活用した「しずちゅうCLO(ローン担保証券)融資Ⅱ」を実施しました。平成19年10月～平成20年1月まで募集を行い、87社に総額22億7百万円の資金供給を行いました。

10月 投資信託 3本の新商品の取扱開始

10月22日より、3本の投資信託商品を追加しました。従来のローリスク・ローリターン商品の3商品に、今回ミドルリスク・ミドルリターンの3商品が加わることによって、今まで以上にお客様の資産運用ニーズに幅広くお応えするものです。

【今回追加した新商品】

- ・日本好配当リバランスオープン
(岡三アセットマネジメント(株))
- ・世界優良株ファンド
(T&Dアセットマネジメント(株))
- ・ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ(奇数月分配型)
(大和証券投資信託委託(株))

12月 しずちゅうCS SHOP「サントムーン柿田川出張所」開設

12月1日より、当行初のインストアランチ(商業施設内店舗)として、静岡県駿東郡清水町のサントムーン柿田川内に、「サントムーン柿田川出張所」をオープンしました。個人のお客様専用の店舗で、土日とも相談業務を行っております。



*詳しくはP21をご覧ください。

岡塊の世代向け退職金定期預金
「安心セカンドライフプラン」取扱開始

*詳しくはP24をご覧ください。

「裁判員制度」に係る特別有給休暇の新設

「裁判員の参加する刑事裁判に関する法律」の施行に伴い、職員に係る休暇規程を改定し、特別有給休暇を新設しました。

法人向けインターネットバンキング「しずちゅうビジネスWEB」の本人確認認証に『電子証明書』を導入

*詳しくはP32をご覧ください。

平成20年

4月 ^{がくろく} 岳麓住宅ローンセンターの開設

静岡県東部の岳麓エリアの住宅ローンニーズに迅速に対応するため、4月8日より本店営業部内に岳麓住宅ローンセンターを開設しました。駿東郡清水町のサントムーン柿田川出張所と連携し、土日の相談・受付業務を行います。

5月 ゴールデンウィークにおけるATM稼働開始

お客様の利便性向上のため、平成20年度よりゴールデンウィーク(5月3日～5日)におけるATMの稼働を開始しました。

6月 「しずちゅうバリュー定期Ⅲ」の販売開始

過去に行われた「Ⅰ、Ⅱ」に引き続き、お客様からの強いニーズにお応えし、「しずちゅうバリュー定期Ⅲ」の取扱いを期間限定で開始しました。(平成20年6月2日～9月30日迄)
個人のお客様を対象にした、預入期間・金額に応じた特別金利の定期預金です。



「しずちゅうセカンドハウスローン」取扱開始

別荘やリゾートマンション等、セカンドハウス購入に伴う資金ニーズに対応するため、6月より新たに「しずちゅうセカンドハウスローン」の取扱を開始しました。

*詳しくはP26をご覧ください。

イオン銀行とのATM提携開始

お客様の更なる利便性向上を図るため、イオン銀行とのATM提携を6月16日より開始いたしました。これにより、全国のイオン銀行ATMで当行のキャッシュカードが利用可能となりました。

セブン銀行ATMでのキャッシュカード暗証番号変更サービス開始

*詳しくはP32をご覧ください。

香川支店 店舗新築オープン

香川支店(神奈川県茅ヶ崎市)を建替えし、6月16日に新築オープンしました。ロビースペースを拡大した他、全自動貸金庫やバリアフリー設計を採用するなど、お客様にとってより利用しやすい店舗に生まれ変わりました。



焼津支店 店舗新築工事に伴う仮店舗への移転

店舗新築工事に伴い、6月23日に仮店舗へ移転しました。新店舗は来春完成予定で、新店舗完成後は、元の場所に戻り新築オープンします。

預金業務

(平成20年6月30日現在)

お客様の大切な財産を 目的やニーズに合わせて 安全・有利にお預かりいたします。

皆さまの毎日の暮らしや将来の生活設計、それぞれの目的に合った各種商品をご用意しております。

お気軽に窓口へご相談ください。今後もお客様の多彩なニーズにお応えし、ご満足いただけるよう努めてまいります。



■主な預金のご案内

種類		特色	期間	お預け入金額
総合口座	普通預金	普通預金に定期預金をセットし、貯める・受け取る・支払う・借りるの4つの機能を備える商品です。	出し入れ自由	1円以上
	(決済用普通預金)	お利息が付かない普通預金で、預金保険制度により全額保護されます。		
	定期預金	自動融資は定期預金残高の90%で最高200万円までご利用いただけます。	3カ月以上 5年以内	1万円以上 大口定期1千万円以上
	普通預金	年金・給与・配当金などの自動受取や、公共料金等の自動振替口座として、サイフ代わりにお使い下さい。	出し入れ自由	1円以上
	(決済用普通預金)	お利息が付かない普通預金で、預金保険制度により全額保護されます。		
	貯蓄預金	口座開設10万円以上、普通預金より有利な利率が適用されます。 (便利なスイングサービスがあります)	出し入れ自由	1円以上
	当座預金	商取引の決済などに小切手や手形をご利用いただくための預金です。	出し入れ自由	1円以上
	納税準備預金	税金の納付資金専用口座です。 お利息に税金がかかりません。	入金は自由 出金は納税時	1円以上
	通知預金	まとまったお金を短期間お預けいただく預金です。	7日以上	5万円以上
	スーパー積金	目的に合わせて、毎月一定額を積立てていく預金です。	6カ月・1年 2・3・5年	1千円以上
定期預金	大口定期預金	大口資金を必要期間に合わせて、有利に運用することができます。	1カ月以上 5年以内	1千万円以上
	スーパー定期	たいへん有利な自由金利型定期預金です。(単利型、複利型) 1回のお預け入れが3百万円以上の場合はさらに有利です。	1カ月以上 5年以内	100円以上 1千万円未満
	変動金利定期預金	お預け入れ期間中、市場金利の動きに合わせて、6カ月毎に適用利率が変動する定期預金です。	3年	100円以上
	スーパー 期日指定定期預金	1年複利計算の定期預金です。1年据置後なら1カ月前のご指定で全額または一部(1万円以上)のお引出しもできます。	1年据置 最長3年	100円以上 3百万円未満
財形預金	一般財形	お勤めの方の財産作りのための預金です。	3年以上	1千円以上
	財形住宅	お勤めの方の住宅取得プランをお手伝いする預金です。 財形年金と合わせて550万円まで非課税です。	5年以上	1千円以上
	財形年金	お勤めの方の老後資金プランをお手伝いする預金です。 財形住宅と合わせて550万円まで非課税です。	5年以上	1千円以上

退職金専用定期預金

ご退職金受取後1年以内の皆様に、ライフプランに応じて3種類の特別金利商品をご用意しました。

商品名	短期運用型退職金定期預金 (ひとまずプラン)	長期運用型退職金定期預金 (あんしんプラン)	一部引出自由型退職金定期預金 (ひきだしプラン)
特徴	大切な退職金を、有利な金利で「ひとまず」預けて、その間に今後の資産運用について、じっくり検討できます。	大切な退職金を、有利な金利で「あんしん」して運用できます。	お預け入れ中に、急な資金が必要になっても大丈夫。有利な金利で運用しながら、一部「ひきだし」が可能です。
金額	300万円～退職金の範囲内 (1口300万円以上1,000万円未満)	300万円～退職金の範囲内 (1口300万円以上1,000万円未満)	300万円～退職金の範囲内 (1口300万円以上1,000万円未満)
期間	3ヶ月または6ヶ月	3年または5年	3年
対象先	退職金を受取後、1年以内のお客様		



対象先:退職金受取後1年以内の個人の方で当行営業区域内に居住または勤務されている方
取扱期間:平成20年4月1日～平成20年9月30日

■年金サービスのご案内

21世紀年金クラブ サービス

21世紀年金クラブとは、「しずちゅう」で公的年金をお受取のすべてのお客様が対象で、5つの特典をご用意しております。

特典1 お誕生日プレゼント

お客様のお誕生日に素敵なプレゼントをご用意しております。お誕生日の前月にプレゼント引換のハガキをお送りします。

特典2 年金定期バースデー500

お誕生日を満期日にした定期預金で、店頭の定期預金利率より+0.5%金利上乗せした大変有利なクラブ会員だけの商品です。期間1年の自動継続で、お1人様500万円まで。

特典3 パースデープラス定期預金

スーパー定期1年の店頭表示利率+0.3%の大変有利なクラブ会員だけの商品です。最小預入金額は30万円、ご利用限度額は1,000万円までです。取扱期間:平成20年4月1日～平成21年3月31日

特典4 ATM手数料キャッシュバック

ATM手数料を最大月3回ご利用分まで年金お受取り口座にお戻しいたします。(翌月10日)

特典5 年金相談会の開催

当行本支店にて毎月開催しています。専門の社会保険労務士がご質問やご相談に丁寧にお答えいたします。

年金受取ご予約サービス

年金受取ご予約サービスとは「しずちゅう」で公的年金のお受取をご予約いただいたお客様に、お受取手続きのサポートとあわせ特典をご用意しております。

特典1 年金受取ご予約定期

店頭の定期預金利率より+0.3%金利上乗せした有利な定期預金です。お1人様300万円まで。

特典2 年金の請求時期をご案内

年金請求時期の6ヶ月前に「年金請求手続きのご案内」をお送りします。

特典3 最新の年金情報をご送付

年金に関する最新の情報をご郵送しお知らせします。

特典4 年金相談会の開催

当行本支店にて毎月開催しています。専門の社会保険労務士がご質問やご相談に丁寧にお答えいたします。

この他にも、年金の受取手続きのお手伝いや、年金についてのご相談をお受けいたします。また、下記のパートナー定期預金もご利用いただけます。

ご紹介プレゼント

年金振込ご紹介プレゼント

当行に年金振込をご指定いただけるお客様をご紹介いただいたお客様と、ご紹介より当行に年金振込をご指定いただいたお客様双方に、JCBギフトカードを贈呈させていただきます。取扱期間:平成20年4月1日～平成21年3月31日



年金受取ご予約サービスご紹介プレゼント

当行に年金振込をご予約いただけるお客様をご紹介いただいたお客様と、ご紹介により当行に年金振込をご予約いただいたお客様双方に、JCBギフトカードを贈呈させていただきます。取扱期間:平成20年4月1日～平成21年3月31日



■その他定期預金商品のご案内

しずちゅうパートナー定期預金

「給与振込」または「年金受取ご予約サービス」をご利用いただいているお客様のベストパートナー。

対象商品:スーパー定期預金

預入期間:1年

金利:スーパー定期預金(1年)店頭表示利率+0.2%

預入金額:30万円以上1,000万円以下

対象先:当行にて「給与振込」または「年金受取ご予約サービス」をご利用いただいているお客様。

取扱期間:平成20年4月1日～平成21年3月31日



融資業務

(平成20年6月30日現在)

ゆとりある暮らしと地域の事業活動をバックアップ 誠実にお応えします。

お客様のお使い道に応じ、様々な商品を品揃えております。
事業者の方には、一般のご融資をはじめ、ご用途に応じた事業性ローンや各種制度融資などをご用意しております。
個人の方には、お客様のライフステージにおける資金ニーズにお応えするため、各種ローンをご用意しております。
静岡中央銀行は、お客様のベストパートナーとしてあらゆる場面で努力し、積極的な行動でお応えします。



■事業者向けローン等

種 類		お使いみち	金 額	期 間
一般 ご 融 資	証書貸付	一般事業資金(運転資金・設備資金)としてご利用いただけます。		
	手形貸付			
	当座貸越			
割引手形				
ベスト融資		事業資金	100万円～5,000万円	5年以内
ビジネスローン		事業資金	100万円～1,000万円	5年以内
クイックビジネスローン (クレジットラインリリーフ)		事業資金	50万円～500万円	1年～5年(証書貸付) 1年更新(カードローン)
事業者カードローン		事業資金	100万円～1,000万円	1年～2年 (期間延長も可能)

※この他にもお客様の事業活動をバックアップする豊富な商品サービスを取り揃えております。営業担当者または融資担当者までご相談ください。

■個人向けローン

種 類		お使いみち	金 額	期 間
自由型	プレオカード	自由(事業資金を除く)	10万円・30万円・50万円・70万円 ・100万円	3年の自動更新
	newカードローン	自由(事業資金を除く)	30万円・50万円	3年の自動更新
	フリーローン	自由(事業資金を除く)	10万円～300万円	5年以内
	メンバーズローン	自由(事業資金を除く)	10万円～500万円	7年以内
目的型	スピードマイカーローン	自動車購入、その他付帯費用	10万円～300万円	7年以内
	マイカーローン	自動車・バイク購入、免許取得費用	10万円～500万円	7年以内
	教育ローンキャンパス	教育資金(入学金、授業料等)	10万円～500万円	9年6ヶ月以内
住宅 関 連 資 金	ホームローン	住宅新築・購入・増改築・借替等	100万円～8,000万円	35年以内
	住宅諸費用ローン	住宅関連諸費用(無担保)	10万円～500万円	15年以内
	プラス500	ホームローンの担保不足分	50万円～500万円	35年以内
	不動産購入ローン	不動産取得に関する資金	100万円～1億円	30年以内
	クイックリフォームローン	自宅の増改築・補修・関連設備購入	10万円～700万円	15年以内
	リフォームローン住まいる	自宅の増改築・補修・関連設備購入	10万円～300万円	10年以内

※この他にもお客様のライフサイクルに応じた豊富な商品サービスを取り揃えております。営業担当者または融資担当者までご相談ください。
商品ご利用にあたっての留意事項

■ご利用にあたっては、ローン規約、ご返済方法、利用限度額等を十分ご確認、ご検討いただき、無理のない計画的なお借入をお勧めします。
お気軽に店頭または、営業担当者までご相談ください。

住宅関連ローン

お客様にとって、一生でいちばん大きなお買い物。マイホームについて真剣になって考え、行動をおこすこと、それは人生のプランを描くということ。

「しずちゅう」は、この大切なときにお客様のお役にたてる銀行でありたいと思っています。

ホームローンガイドブック



〈しずちゅう〉の住宅関連ローンの総合ガイドブック

住宅諸費用ローン



住宅取得時の様々な諸費用に対応 無担保で最大500万円

プラス500



担保不足分や諸費用に対応 有担保で最大500万円



クイックリフォームローン

住まいを快適にするさまざまな場面でご利用いただけます。

FAX・郵送・インターネット・窓口でお申込み。

耐震工事・改装・増築・外構工事
バリアフリー工事
家具・カーテン・空調…等

- 最高700万円
- 期間15年
- 無担保でご融資



セカンドハウスローン

当行営業区域内で、快適なセカンドライフや余暇の充実をお望みのお客様のための、セカンドハウス専用のローンです。

平成20年6月より、「しずちゅうセカンドハウスローン」の取扱を開始しました。

快適なセカンドライフや余暇の充実をサポート

新築は8,000万円、中古物件は6,000万円まで

期間は最長35年、金利は変動・固定から選択



※詳しくは、当行ホームページ
<http://www.shizuokachuo-bank.co.jp> でご覧ください。

静岡中央銀行
ダイレクトセンター 0120-608-055
受付時間／平日9:00～18:00（銀行休業日除く）

プレオカード

くらしにプラスなカードローン。
ご来店不要で、最高100万円まで。

平成19年9月より、「しずちゅうプレオカード」の取扱を開始しました。

お申込みからご契約まで来店不要

パート・アルバイト・主婦の方でも申込可能

カード1枚で借入・返済可能

プレオカード 専用ダイヤル 0120-822-856
受付時間／終日8:00～22:00



クレジットラインリリーフ

中小企業・個人事業主のお客様の事業資金ニーズにスピーディに対応します。

FAX・郵送・インターネット・窓口でお申込み。

1. 無担保 第三者保証人不要

2. 最大500万円までご融資

3. カードローンと証書貸付の2タイプ



ビジネスローン

中小企業のお客様の事業資金ニーズにスピーディに対応します。

FAX・郵送・窓口でお申込み。

1. 無担保 第三者保証人不要

2. 最大1,000万円までご融資

3. ご返済期間は最長 5年1ヶ月



保険商品の窓口販売業務

(平成20年6月30日現在)

住宅ローン長期火災保険

当行の住宅ローンをご利用のお客様向けの長期総合火災保険です。地震・家財保険や、個人賠償責任負担特約にもご加入いただくことができます。保険料は、団体割引が適用になります。



返済サポート保険（債務返済支援保険）

当行の住宅ローンをご利用のお客様が、病気やケガで入院・自宅療養を余儀なくされた場合に、ローンご返済額と同額の保険金が支払われる保険です。



個人年金保険

お客様の豊かなセカンドライフの実現や、教育資金等の運用に向けて「のこすく保険」「受け取るく年金」「ふやすく運用」の3つの機能を持った個人年金保険（変額年金・定額年金・年金払積立傷害保険）6商品を取り揃えております。

■生命保険

 たのしみVA+ 一時払型変額保険 引受保険会社 住友生命保険相互会社	 スマイル2 一時払型変額保険 引受保険会社 T&Dフィナンシャル 生命保険株式会社	 ハッピーデイズ 一時払型変額保険 引受保険会社 T&Dフィナンシャル 生命保険株式会社	 レーヴII 定額積立型定額保険 引受保険会社 日本興亜 生命保険株式会社
--	--	--	---

■損害保険

 ドリームパス 一時払型年金払積立 障害保険 引受保険会社 日本興亜 損害保険株式会社	 年金払積立障害保険 一時払型年金払積立 障害保険 引受保険会社 東京海上日動火災 保険株式会社
--	---



投資信託の窓口販売業務

(平成20年6月30日現在)

当行では、平成19年10月より、3本の投資信託商品を追加いたしました。

これにより計6本の商品ラインナップとなり、今まで以上にお客様の様々な資産運用のニーズに幅広くお応えします。

 ワールド・ソブリンインカム 愛称:十二単衣 追加型株式投資信託 (バランス型) 委託会社:岡三アセット マネジメント(株)	 米欧債券インカムオープン 追加型株式投資信託 (バランス型) 委託会社:野村アセット マネジメント(株)	 ストックインデックスファンド225 追加型株式投資信託 (日経225連動型) 委託会社:大和証券 投資信託委託(株)
 日本好配当 リバランスオープン 追加型株式投資信託 (国内株式/一般型) 委託会社:岡三アセット マネジメント(株)	 世界優良株ファンド 愛称:プライム コレクション 追加型株式投資信託 (国際株式/一般型) 委託会社:T&Dアセット マネジメント(株)	 ダイワ・マルチアセットファンド シリーズ(奇数月分配型) 愛称:ミルフィーユ 追加型株式投資信託 (バランス型) 委託会社:大和証券 投資信託委託(株)

○投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
 ○投資信託は元本保証及び利回りの保証いすれもありません。
 ○投資した資産の減少を含むリスクは、投資信託のご購入のお客様が
 負うこととなります。

○投資信託の設定・運用は、投資信託委託会社が行います。
 ○ご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
 ○投資信託のご購入の際は、「目録見書」を必ずご覧下さい。

公共債の窓口販売業務

新規発行や既に発行された国債等の公共債の募集を取扱い、窓口にてお客様に販売しています。

信託代理業務

三菱UFJ信託銀行と信託代理店契約を締結し、各種信託業務について取扱いしています。

【信託代理業務取扱店】

本店営業部・吉原支店・熱海支店・静岡支店・浜松支店
川崎支店・渋沢支店・香川支店・東京支店



エレクトロニックバンキング（EB）サービス

パソコンや携帯電話などにより、銀行の窓口にご来店いただくことなく振込・振替や取引照会等がご利用いただけます。

項 目		内 容
法人・事業者向け	ビジネスWEB <small>*法人・個人事業者向けインターネットバンキング</small>	しずちゅうビジネスWEBは、インターネットを利用し、お取引照会や振込、また総合振込や給与振込などの一括伝送サービスなどをご利用いただけるサービスです。
	パソコンバンキング	お客様のパソコン・FB端末・ホームユース端末でオフィスにいながら残高照会・取引明細照会・振込振替サービスがご利用できるサービスです。
	データ伝送サービス	お客様のパソコン等の端末と“しずちゅう”のコンピューターを電話回線で結び、データ伝送により、給与振込・総合振込・預金口座振替等の大量データを送信できるサービスです。
	ファクシミリサービス	お客様のファクシミリに、ご指定口座への振込・入出金明細などをご連絡したり、その場で残高照会等がご利用できるサービスです。
	テレフォンサービス	お客様の電話に、ご指定口座への振込や入出金の明細などをご連絡したり、その場で残高照会等がご利用できるサービスです。
個人向け	インターネットバンキング	インターネットを利用し、お客様がお持ちのパソコンで残高照会・取引明細照会・振込振替サービスなどをご利用いただけます。
	モバイルバンキング	お客様の携帯電話で（NTTドコモ、au、ソフトバンクモバイル）、残高照会・取引明細照会・振込振替サービスなどをご利用いただけます。
	テレフォンサービス	お客様のご家庭の電話で、残高がその場で照会できるサービスです。

その他各種サービス

項 目		内 容
キャッシュサービス		カード1枚で、当行のATMおよび全国の提携金融機関のATMにてご預金等のお引き出しができます。
デビットカードサービス		全国のデビットカード加盟店でのキャッシュカードによる代金支払が可能です。代金は口座から即時に決済されます。
自動受取	給与振込み	毎月の給与やボーナスが会社から直接お客様の預金口座に振り込まれます。
	年金自動受取り	一度の手続きで、お客様の大切な年金がお客様の預金口座に振り込まれます。
	配当金自動受取り	一度の手続きで、配当金お客様の預金口座に振り込まれます。
公共料金等の自動支払い		電気・電話・ガス・水道・NHK受信料等の公共料金のほか、各種税金、国民年金保険料、クレジット代金などをお客様の預金口座から自動的にお支払します。
貸金庫・保護預かり		有価証券、預金証書、重要書類等、お客様の貴重品を当行の金庫で大切に保管します。
夜間金庫		毎日の売上金をお預かりし、翌営業日に預金口座に入金します。営業終了後の夜間や休日でもご利用いただけます。

主な手数料のご案内

(注)手数料には5%の消費税が含まれています。

(平成20年6月30日現在)

内国為替手数料

種類		当行あて(電信扱い)		他行あて			
		同一店あて	他の支店あて	電信扱い	文書扱い		
ATM振込	1万円未満	105円	105円	315円	—		
	1万円以上3万円未満			420円	—		
	3万円以上	210円	315円	630円	—		
窓口振込	1万円未満	105円	210円	525円	420円		
	1万円以上3万円未満			315円	420円	735円	630円
	3万円以上						
インターネット モバイル パソコン	1万円未満	無料		315円	—		
	1万円以上3万円未満			420円	—		
	3万円以上			630円	—		
ファクシミリサービス	1万円未満	無料					
	1万円以上3万円未満						
	3万円以上						
テレホンサービス	1万円未満	無料					
	1万円以上3万円未満						
	3万円以上						
定額自動送金	1万円未満	105円	105円	315円	—		
	1万円以上3万円未満			420円	—		
	3万円以上	210円	315円	630円	—		
代金取立て	同地間	210円					
	隔地間	—	420円	至急扱 840円	普通扱 630円		
他機関宛地方税取扱手数料		525円					

EBサービス手数料

法人向け	ビジネスWEB	基本手数料 1,050円/月
	パソコン banking	基本手数料 1,050円/月
	データ伝送サービス	基本手数料 2,100円/月
	ファクシミリサービス	基本手数料 1,050円/月 (通知方式利用料別途 1枚あたり10円)
	テレホンサービス	基本手数料 735円/月 (通知方式利用料別途 1回あたり10円)
個人向け	インターネット banking	無料
	モバイル banking	
	テレホンサービス	

両替手数料

持込枚数または受取枚数	窓口	両替機
1枚 ~ 49枚	無料	無料
50枚 ~ 500枚	210円	100円
501枚 ~ 1,000枚	420円	200円
1,001枚 ~ 2,000枚	630円	
2,001枚以上	以後1000枚ごとに315円加算	

(注)両替機を設置していない店舗もございます。

手形・小切手に関する手数料

手形・小切手署名判登録手数料	5,250円	
小切手帳発行手数料	署名判 あり	1冊 735円
	署名判 なし	1冊 630円
約束手形帳発行手数料	署名判 あり	1冊 945円
	署名判 なし	1冊 840円
為替手形帳発行手数料	署名判 あり	1冊 945円
	署名判 なし	1冊 840円
マル専手形用紙	1枚	525円
自己宛小切手発行	1枚	525円

再発行手数料

通帳・証書再発行	1件	1,050円
キャッシュカード再発行	1件	1,050円
ローンカード再発行	1件	1,050円

(注)上記は喪失による再発行手数料です。

残高証明書発行手数料

当行の制定書式	個別発行分	525円
	継続発行分	315円
ご依頼人の書式		525円
監査法人用		1,050円

貸金庫・夜間金庫・保護預かり手数料

貸金庫	Aタイプ 小(奥行45cm×幅28cm×深さ10cm)	年間	15,750円
	Bタイプ 中(奥行55cm×幅29cm×深さ15cm)		21,000円
	Cタイプ 大(奥行55cm×幅29cm×深さ20cm)		26,250円
	Dタイプ 特(奥行55cm×幅29cm×深さ30cm)		36,750円
夜間金庫	利用手数料	月額	4,200円
	専用入金帳	1冊	6,300円
保護預かり(封緘預かり1個につき)		年間	1,050円
国債・公共債保護預かり			無料
投資信託保護預かり			無料

(注)貸金庫および夜間金庫を設置していない店舗もございます。
(注)貸金庫のサイズは一般的なものであり、店舗によって若干サイズが異なります。

個人情報開示手数料

利用目的の通知請求	1件	1,050円
開示請求	1件	1,050円

キャッシュカード暗証番号変更・利用限度額変更

キャッシュカード暗証番号変更	窓口	1件	525円
	ATM		無料
キャッシュカード利用限度額変更	窓口	1件	無料
	ATM		

(注)キャッシュカード利用限度額変更は、ATMでは限度額引下げ変更のみ可能で、一旦引下げた限度額の引上げはできません。(窓口へお申し付けください)

ATM利用のご案内

ATMがより便利に、安心して利用いただけるようになりました。

〈しずちゅう〉キャッシュカード利用可能ATM一覧

金融機関等	出金	1日の 限度額	入金	残高 照会	カード 振込	通帳 記入	暗証 番号 変更	利用手数料(入出金)		備考	
								時間内	時間外		
静岡中央銀行	○	200万円 ※	○	○	○	○	○	無料	105円	当行カード利用可能時間 平日 8:00~21:00 土日祝 9:00~19:00	
セブン銀行(セブン-イレブン等)	○	50万円 ※	○	○	-	-	○	無料	105円	*入金 平日 8:00~20:00 土日祝 9:00~18:00	
イオン銀行	○		-	○	○	-	-	無料	105円	当行カード利用可能時間 平日 8:00~21:00 土日祝 9:00~17:00	
統合ATM加盟金融機関	都市銀行		○	-	○	○	-	-	105円	210円 ※	当行カード利用可能時間※ 平日 8:00~21:00 土日祝 9:00~17:00
	地方銀行		○	-	○	○	-	-			
	第二地方銀行		○	△	○	○	-	-			
	信託銀行		○	-	○	-	-	-			
	信用金庫		○	△	○	○	-	-			
	信用組合		○	△	○	○	-	-			
	労働金庫		○	△	○	-	-	-			
農協・信漁連	○		-	○	-	-	-				
コンビニATM	ローソン		○	-	○	-	-	-	105円	210円 ※	H18年5月6日より「入金ネット」 取扱開始。 (△は、一部未実施の機関あり)
	am/pm		○	-	○	-	-	-			
	ファミリーマート		○	-	○	-	-	-			
	サンクス		○	-	○	-	-	-			
	サークルK	○	-	○	-	-	-				
	ミニストップ	○	-	○	-	-	-				
	デイリーストア スリーエフ等	○	-	○	-	-	-				
ゆうちょ銀行	○	○	○	-	-	-	105円	210円	当行カード利用可能時間 平日 8:00~21:00 土日祝 9:00~17:00 *入金は、平日 8:45~18:00		

※1日あたりのご出金限度額は、当行ATMでは200万円、当行以外のATMでは、50万円となります。(ご利用限度額を変更しない場合の上限)

限度額については、当行ATMで1万円~200万円の間でお客様自身で変更できます。(引き下げのみ)

【1日あたりのご利用限度額のお取引範囲】
ATMでのご出金、キャッシュカード振込み利用、デビットカード利用を合算したキャッシュカードご利用金額。

※法人カードは、当行及びセブン銀行ATM以外ではご利用できません。

※当行以外のATMでは通帳・硬貨はご利用できません。

※各金融機関ごとに稼働時間、時間外手数料が異なります。

ATMの異常取引検知システムの運用

偽造・盗難キャッシュカード等の不正利用による犯罪からお客様をお守りするため、平成18年9月より、ATMでの異常取引検知システムの運用を開始しております。

~概要~

- ①ATM取引の中から、異常と思われる取引をシステムが自動的に抽出します。
 - ②抽出された取引をもとに、当行の自動機監視センターから、営業店を経由し、お客さまご本人に連絡をとり、取引内容に疑義がないか確認いたします。
 - ③取引内容に疑義がある場合は、利用停止の措置を講じます。
- ※異常取引の判定基準等は、セキュリティの観点から非開示としています。

静岡中央銀行ATMのお取扱業務・時間・手数料のご案内

しずちゅうキャッシュカードの場合

	平日	土曜	日・祝
お引出し	8:00~9:00 105円 9:00~14:00 無料 14:00~15:00 無料 15:00~18:00 105円 18:00~21:00 105円 21:00~24:00 105円	8:00~9:00 105円 9:00~14:00 無料 14:00~15:00 無料 15:00~18:00 105円 18:00~21:00 105円 21:00~24:00 105円	8:00~9:00 105円 9:00~14:00 無料 14:00~15:00 無料 15:00~18:00 105円 18:00~21:00 105円 21:00~24:00 105円
お預入れ 通帳記帳※	8:00~9:00 105円 9:00~14:00 無料 14:00~15:00 無料 15:00~18:00 105円 18:00~21:00 105円 21:00~24:00 105円	8:00~9:00 105円 9:00~14:00 無料 14:00~15:00 無料 15:00~18:00 105円 18:00~21:00 105円 21:00~24:00 105円	8:00~9:00 105円 9:00~14:00 無料 14:00~15:00 無料 15:00~18:00 105円 18:00~21:00 105円 21:00~24:00 105円
定期預金作成	8:00~9:00 105円 9:00~14:00 無料 14:00~15:00 無料 15:00~18:00 105円 18:00~21:00 105円 21:00~24:00 105円	8:00~9:00 105円 9:00~14:00 無料 14:00~15:00 無料 15:00~18:00 105円 18:00~21:00 105円 21:00~24:00 105円	8:00~9:00 105円 9:00~14:00 無料 14:00~15:00 無料 15:00~18:00 105円 18:00~21:00 105円 21:00~24:00 105円
残高照会	8:00~9:00 105円 9:00~14:00 無料 14:00~15:00 無料 15:00~18:00 105円 18:00~21:00 105円 21:00~24:00 105円	8:00~9:00 105円 9:00~14:00 無料 14:00~15:00 無料 15:00~18:00 105円 18:00~21:00 105円 21:00~24:00 105円	8:00~9:00 105円 9:00~14:00 無料 14:00~15:00 無料 15:00~18:00 105円 18:00~21:00 105円 21:00~24:00 105円

*平成18年10月より、ATMでの「通帳繰越」が可能となりました。

当日お振込み	平日	振込手数料+105円	振込手数料のみ	*15:00以降は翌営業日扱いとなります。
--------	----	------------	---------	-----------------------

*上記は当行キャッシュカードを利用した場合の取扱時間であり、現金でのお取扱いは8:45~15:00となります。

お振込み予約 (翌営業日扱)	平日	振込手数料のみ	振込手数料のみ +105円	+105円
	土曜	振込手数料のみ	振込手数料のみ +105円	+105円
	日・祝	振込手数料のみ	振込手数料のみ +105円	+105円

*上記は当行キャッシュカードを利用した場合の取扱時間であり、現金でのお取扱いは平日15:00~18:00となります。

キャッシュカード 暗証番号の変更	平日	無料	無料	無料
	土曜	無料	無料	無料
	日・祝	無料	無料	無料

キャッシュカード ご利用限度額の変更	平日	無料	無料	無料
	土曜	無料	無料	無料
	日・祝	無料	無料	無料

手数料は消費税含む

- ・1日あたりのお引出し限度額は200万円までとなります。(ご利用額を変更しない場合の上限)
- ・お取扱内容、お取扱いはATMコーナーにより異なる場合がございます。

提携金融機関等のキャッシュカードの場合

	平日	土曜	日・祝
郵貯カードでの お引出し	8:00~9:00 210円 9:00~14:00 105円 14:00~15:00 105円 15:00~18:00 210円 18:00~21:00 210円 21:00~24:00 210円	8:00~9:00 210円 9:00~14:00 105円 14:00~15:00 105円 15:00~18:00 210円 18:00~21:00 210円 21:00~24:00 210円	8:00~9:00 210円 9:00~14:00 105円 14:00~15:00 105円 15:00~18:00 210円 18:00~21:00 210円 21:00~24:00 210円
郵貯カードでの お預入れ	8:00~9:00 210円 9:00~14:00 105円 14:00~15:00 105円 15:00~18:00 210円 18:00~21:00 210円 21:00~24:00 210円	8:00~9:00 210円 9:00~14:00 105円 14:00~15:00 105円 15:00~18:00 210円 18:00~21:00 210円 21:00~24:00 210円	8:00~9:00 210円 9:00~14:00 105円 14:00~15:00 105円 15:00~18:00 210円 18:00~21:00 210円 21:00~24:00 210円
提携行カードでの お引出し	8:00~9:00 210円 9:00~14:00 105円 14:00~15:00 105円 15:00~18:00 210円 18:00~21:00 210円 21:00~24:00 210円	8:00~9:00 210円 9:00~14:00 105円 14:00~15:00 105円 15:00~18:00 210円 18:00~21:00 210円 21:00~24:00 210円	8:00~9:00 210円 9:00~14:00 105円 14:00~15:00 105円 15:00~18:00 210円 18:00~21:00 210円 21:00~24:00 210円
提携行カード 「入金ネット」での お預入れ	8:00~9:00 210円 9:00~14:00 105円 14:00~15:00 105円 15:00~18:00 210円 18:00~21:00 210円 21:00~24:00 210円	8:00~9:00 210円 9:00~14:00 105円 14:00~15:00 105円 15:00~18:00 210円 18:00~21:00 210円 21:00~24:00 210円	8:00~9:00 210円 9:00~14:00 105円 14:00~15:00 105円 15:00~18:00 210円 18:00~21:00 210円 21:00~24:00 210円
クレジットキャッシング	平日	105円	105円
	土曜	無料	105円
	日・祝	105円	105円

残高照会	平日	無料	無料	無料
	土曜	無料	無料	無料
	日・祝	無料	無料	無料

手数料は消費税含む

・お取扱内容、お取扱いはATMコーナー、提携カードにより異なる場合がございます。



キャッシュカード・印鑑・通帳を紛失したときは

通帳・印鑑・キャッシュカードを紛失された場合は、
大至急右記へご連絡ください。

預金口座の支払停止手続き等をいたします。

	受付時間	連絡先	
			電話番号
平日 (銀行営業日)	9:00～18:00	お取引の各支店	P35、36参照
	18:00～翌9:00	自動機監視センター	0120-417-415
土日祝日	24時間		

偽造・変造・盗難による被害の補償

当行は、「偽造カード等を用いて行われる不正な機械式預貯金払い戻し等からの預金者保護等に関する法律」の施行に伴い、平成18年2月10日にキャッシュカード規定を改定し、万一の場合の補償内容を充実しております。

○対象となるキャッシュカード
個人のお客様のキャッシュカード

○補償の対象
偽造・変造、盗難キャッシュカードを利用した不正な引出し

キャッシュカード規定による補償内容

1. 偽造または変造カードによる払戻し

偽造または変造カードによる不正払戻し被害については、原則として当行が補償いたします。

ただし、本人の故意によることが証明された場合または当該払戻しについて当行が善意かつ無過失であり、ご本人に(※1重大な過失)があることを当行が証明した場合は補償されません。

被害に遭われたお客様にはカードおよび暗証番号の管理状況、被害状況、警察への通知状況等についてよくお聞きしたうえで、一定の調査を行わせていただきます。補償にあたっては当行所定の届出書をご提出いただくなど被害状況の調査にご協力いただく必要があります。

2. 盗難カードによる払戻し

(1) 盗難により、他人にカードを不正使用され損害が生じた場合で、次の①～③の各号すべてに該当する場合、ご本人は当行に対して当該払戻しにかかる損害(手数料や利息を含みます)の金額の補てんを請求することができます。

- ①カードの盗難に気づいてからすみやかに、当行への通知が行われていること。
- ②当行の調査に対し、ご本人より十分な説明がなされていること。
- ③当行に対し、警察署に被害届を提出していることとその他の盗難にあったことが推測される事実を確認できるものを示されていること。

(2) 上記(1)の請求がなされた場合、当該払戻しが本人の故意による場合を除き、当行は当行へ通知が行われた日の30日(ただし、長期入院や長期海外出張など、当行に通知することができないやむを得ない事情があることを本人が証明した場合には、30日にその事情が継続している期間を加えた日数とする)前の日以降になされた払戻しにかかる損害(手数料や利息を含みます)の額に相当する金額(以下「補てん対象額」という)を補てんするものとします。

①ただし、当該払戻しが行われたことについて当行が善意無過失であり、かつ本人に(※2過失)があることを当行が証明した場合に、当行は補てん対象額の4分の3に相当する金額を補てんするものとします。

(注) 当行への通知が、盗難に遭われた日(当該盗難が行われた日が明らかでないときは、当該盗難にかかる盗難カード等を用いて行われた不正な預金払戻しが最初に行われた日)から2年を経過する日後に行われた場合には補てんは行われません。

②ただし、前項の規定にかかわらず次のいずれかに該当する場合は当行は補てん責任を負いません。

(イ) 当該払戻しが行われたことについて、当行が善意かつ無過失であり、次のいずれかに該当することを当行が証明した場合。

- (1) ご本人に(※1重大な過失)があることを当行が証明した場合。
- (2) ご本人の配偶者、二親等内の親族、同居の親族その他の同居人または家事使用人(家事全般を行っている家政婦など)によって行われた場合。
- (3) ご本人が被害状況についての当行に対する説明において、重要な事項について偽りの説明を行った場合。

(ロ) 戦争、暴動等による著しい社会秩序の混乱に乘じ、またはこれに付随してカードが盗難にあった場合。

(※1) <重大な過失となりうる場合>

「故意」と同視しうる程度に注意義務に著しく違反する場合であり、その事例は以下のとおりです。

1. 他人に暗証番号を知らせた場合
2. 暗証番号をキャッシュカード上に書き記していた場合
3. 他人にキャッシュカードを渡した場合
4. その他ご本人に上記1～3までの場合と同程度の著しい注意義務違反があると認められる場合

(注) 上記1および3については、病気の方が介護ヘルパー(介護ヘルパーは業務としてキャッシュカードを預かることができず、あくまでも介護ヘルパーが個人的な立場で行った場合)等に対して暗証番号を知らせた上でキャッシュカードを渡した場合など、やむを得ない事情がある場合にはこの限りではない。

(※2) <過失となりうる場合>

1. 次の①または②に該当する場合
 - ① 当行から生年月日などの類推されやすい暗証番号から別の番号に変更するよう個別的、具体的、複数回にわたるお願いをしたにもかかわらず、生年月日、自宅の住所・地番・電話番号、勤務先の電話番号、自動車などのナンバーを暗証番号にしていた場合であり、かつ、キャッシュカードをそれらの暗証番号を推測させる書類等(免許証、健康保険証、パスポートなど)とともに携行・保管していた場合
 - ② 暗証番号を安易に第三者が認知できるように形でメモなどで書き記し、かつキャッシュカードとともに携行・保管していた場合
2. 上記1のほか、次の①のいずれかに該当し、かつ、②のいずれかに該当する場合で、これらの事由が相まって被害が発生したと認められる場合
 - ① 暗証番号の管理
 - イ. 当行から生年月日等の類推されやすい暗証番号から別の番号に変更するよう個別的、具体的、複数回にわたるお願いをしたにもかかわらず、生年月日、自宅の住所・地番・電話番号、勤務先の電話番号、自動車などのナンバーを暗証番号にしていた場合
 - ロ. 暗証番号をロッカー、貴重品ボックス、携帯電話など金融機関の取引以外で使用している暗証番号としても使用していた場合
 - ② キャッシュカードの管理
 - イ. キャッシュカードを入れた財布などを自動車内などの人の目につきやすい場所に放置するなど、第三者に容易に奪われる状態においた場合
 - ロ. 酔っていないなどにより通常の注意義務を果たせなくなるなどキャッシュカードを容易に他人に奪われる状況においた場合
3. その他、上記1、2の場合と同程度の注意義務違反があると認められる場合

暗証番号やご利用限度額がATMで変更できます

お客様の暗証番号は安全ですか

キャッシュカードの盗難等に遭い、暗証番号を推測されて預金が引き出される事件が全国的に発生しています。

静岡中央銀行では、お客様の大切な資産をお守りするための体制を整備しております。

■類推されやすい暗証番号の使用停止

偽造・盗難カード被害は「カードの暗証番号を類推されないこと」が重要な防止対策のひとつとなります。

当行では、「生年月日」「電話番号」等の類推されやすい暗証番号を新規に指定できないよう、システムチェックを行っております。

また、既存カードについても、お客様に事前に暗証番号の変更をお願いした上で、段階的に「類推されやすい暗証番号」の使用停止を実施しております。

■暗証番号は定期的に変更しましょう

偽造・盗難カード被害の防止策のひとつとして、「暗証番号の定期的な変更」が有効です。

当行では店頭の手、当行ATMで、簡単な操作でキャッシュカードの暗証番号が変更できます。

また、平成20年6月より、セブン銀行のATMでも暗証番号の変更が可能となりました。ぜひ定期的な変更をお奨めします。

キャッシュカードの出金限度額が引下げできます

当行では、キャッシュカードによる1日あたりの支払限度額を一律200万円に制限していますが、万一お客様が被害に遭われた場合の損害を最小限にするため、お客様の希望に応じてご希望の金額(1万円単位/上限200万円)にATMで変更・設定できます。

●対象となるキャッシュカード

普通預金(総合口座含む)、貯蓄預金

●変更手続き

・当行ATMでお客様自身で限度額変更できます。

*但し、ATMでは一旦引き下げた限度額の引上げはできません。

再度引き上げる場合は、窓口にお申し付けください。

・変更できる限度額の範囲 1万円～200万円(1万円単位)

●1日あたりのご利用限度額のお取引範囲

①当行ATM、他行ATM、郵貯ATM、セブン銀行他コンビニATMでの出金額

②キャッシュカードによる振込金額

③デビットカード利用額

上記①～③を合算した1日あたりのキャッシュカード利用金額。

*当行ATM以外のATMをご利用の場合は、50万円が上限となります。

詳しくはP30をご覧ください。

暗証番号変更手順

- ①「暗証番号変更」を押してください。
- ②キャッシュカードを入れてください。
- ③現在使用中の暗証番号を押してください。(コンピューターと送信します)
- ④これからご使用になる新しい暗証番号を押してください。
- ⑤確認のため再度新しい暗証番号を押してください。(コンピューターと送信します)
- ⑥カードと明細票をお取りください。暗証番号の変更手続きは完了です。次回から新しい暗証番号でご利用になります。

取引限度額変更手順

- ①「取引限度額変更」を押してください。
- ②キャッシュカードを入れてください。
- ③暗証番号を押してください。(コンピューターと送信します)
- ④現在の限度額が表示されます。「限度額変更」を押してください。
- ⑤引き下げたい限度額を指定してください。
- ⑥変更後の限度額が表示されます。「確認」を押してください。(コンピューターと送信します)
- ⑦カードと明細票をお取りください。限度額の変更手続きは完了です。これで限度額は変更されました。

フィッシング詐欺・スパイウェアにご注意ください

【フィッシング詐欺とは】

金融機関等を装って二重の電子メールを送付し、メールを受信されたお客様をその金融機関とは全く関係のない虚偽のページにアクセスさせ、暗証番号や、パスワード等の重要な情報を入力させることにより、それらを不正に取得し、悪用する詐欺です。

【被害を防止するための注意事項】

当行では、お客様へ暗証番号やパスワード、クレジットカード番号等の重要情報をお聞きしたりすることは一切ございません。また、当行からお送りする電子メールから「インターネットバンキング」のログイン画面にリンクすることは一切ございません。

心当たりのないメールや不審なメールを受信した場合には、送信元のメールアドレスや指定されたホームページアドレスをよく確認し、安易にメールの指定するホームページにアクセスしたり、暗証番号やパスワードなどを入力することのないようご注意ください。

【電子証明書の導入】

当行では法人向けインターネットバンキングサービス「しずちゅうビジネスWEB」の本人認証に「電子証明書」方式を平成19年12月より導入いたしました。

「電子証明書」方式の本人認証は、万一IDやパスワードを不正に入力されても、「電子証明書」がインストールされたパソコン以外からはアクセス不能にすることによって、不正なアクセスを防止する仕組みであり、法人向けインターネットバンキングにおいては、最も有効なセキュリティ手段とされています。

これにより、従来の「ID・パスワード」のみの本人認証に比べ、不正アクセスを防止するセキュリティが強化され、お客様が安心してインターネットバンキングサービスをご利用いただけます。

「電子証明書」については、無料にて発行しております。お気軽に支店窓口までお問い合わせください。

【スパイウェアとは】

預金者がインターネットバンキングを利用する際に入力したIDやパスワードを、悪意の第三者のアドレスやサーバーに自動的に送信するソフトのことです。

お客様のパソコンからインターネットバンキングのIDやパスワードなどの情報を不正に取得し、お客様の預金口座から身に覚えのない振込(出金)を行うといった悪質な事件が最近発生しています。

【被害を防止するための注意事項】

心当たりのない発信元からの電子メールを不用意に開いたり、安易にフリーソフトをダウンロードしたり不審なウェブサイトにはアクセスしないようご注意ください。また、インターネットカフェなど、不特定多数の人が操作できる場所に設置されているパソコンを使って、インターネットバンキング取引を行うことはお控えください。

【ソフトウェアキーボードの導入】

当行ではスパイウェア対策として、インターネットバンキングをログインされる場合に、ソフトウェアキーボードを導入しております。

表示されたキーボードをクリックしログインパスワードを入力すると、キーボードの操作履歴からパスワードを盗用するスパイウェアに有効です。

役員一覧

平成20年6月30日現在

取締役社長 (代表取締役)	奥田 一
常務取締役 (伊豆エリア長／人事部長)	中安三千夫
常務取締役	野口 博
常務取締役 (岳麓エリア長／本店営業部長)	長岩好美
常務取締役	森下 清
取締役相談役	尾形 充生
取締役 (湘南エリア長)	長田敏彦
取締役 (経営管理部長)	林 道弘
取締役 (システム部長)	青木 勲
取締役 (静岡エリア長／静岡支店長)	稲 俊和
取締役 (遠州エリア長／浜松支店長)	高地尚之
取締役 (融資部長)	弓野治徳
取締役 (営業推進部長)	高梨芳高
常任監査役	村井秀行
常任監査役	鈴木登志雄
監査役*	野村重信
監査役*	山本昭男

*印の監査役は、社外監査役であります。

当行のあゆみ

大正	15年 11月	伊豆無尽株式会社設立
昭和	23年 4月	太洋無尽株式会社に改称
	26年 10月	相互銀行法施行に伴い、 商号を株式会社太洋相互銀行と改称
	31年 1月	資本金1億5千万円
	32年 9月	株式会社静岡相互銀行と合併し、 商号を株式会社静岡相互銀行と改称 資本金1億95百万円
	34年 3月	資本金3億円
	41年 4月	資本金6億円
	49年 6月	新本社竣工
	53年 10月	大型電子計算機に切替
	57年 7月	オンラインスタート
	62年 6月	公共債ディーリング業務開始
平成	63年 11月	資本金12億55百万円
	元年 8月	普通銀行へ転換し、 商号を株式会社静岡中央銀行と改称
	9年 4月	信託代理店業務開始
	9年 5月	キャッシング業務開始
	9年 12月	資本金20億円
	10年 10月	郵貯とのATMオンライン提携
	12年 10月	デビットカードサービス取扱開始
	13年 4月	損害保険代理店業務開始
	13年 5月	EBサービススタート
	14年 12月	生命保険代理店業務開始
15年 3月	中部銀行11ヶ店の営業譲受	
16年 10月	アイワイバンク銀行(現セブン銀行) とのATM業務提携	
17年 11月	投資信託窓口販売開始	

大株主一覧

平成20年3月31日現在

株主名	住所	所有株式数	発行株式総数に対する 所有株式数の割合
日本興亜損害保険株式会社	東京都千代田区霞ヶ関3丁目7-3	2,399千株	9.99%
静岡中央銀行行員持株会	静岡県沼津市大手町4丁目76番地	1,575千株	6.56%
東京海上日動火災保険株式会社	東京都千代田区丸の内1丁目2-1	1,385千株	5.77%
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内2丁目7-1	1,200千株	5.00%
株式会社大林組	大阪府大阪市中央区北浜東4-33	1,200千株	5.00%
野村ホールディングス株式会社	東京都中央区日本橋1丁目9-1	1,200千株	5.00%
三信株式会社	東京都新宿区西新宿1丁目6-1	1,200千株	5.00%
オークラヤ住宅株式会社	東京都新宿区西新宿2丁目4-1	1,200千株	5.00%
三菱UFJ信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内1丁目4-5	1,148千株	4.78%
東洋電機製造株式会社	東京都中央区京橋2丁目9-2	1,000千株	4.16%
合計		13,508千株	56.28%

株主の状況

平成20年3月31日現在

	政府及び 地方公共団体	金融機関	証券会社	その他法人	外国法人等	個人その他	合計	単位未満 株式の状況
株主数 (人)	—	9	3	63	—	1,661	1,736	—
所有株式(株)	—	7,474,640	354,600	11,309,970	—	4,860,790	24,000,000	—
割合 (%)	—	31.14%	1.48%	47.12%	—	20.25%	100%	—

資本金の推移

単位:百万円

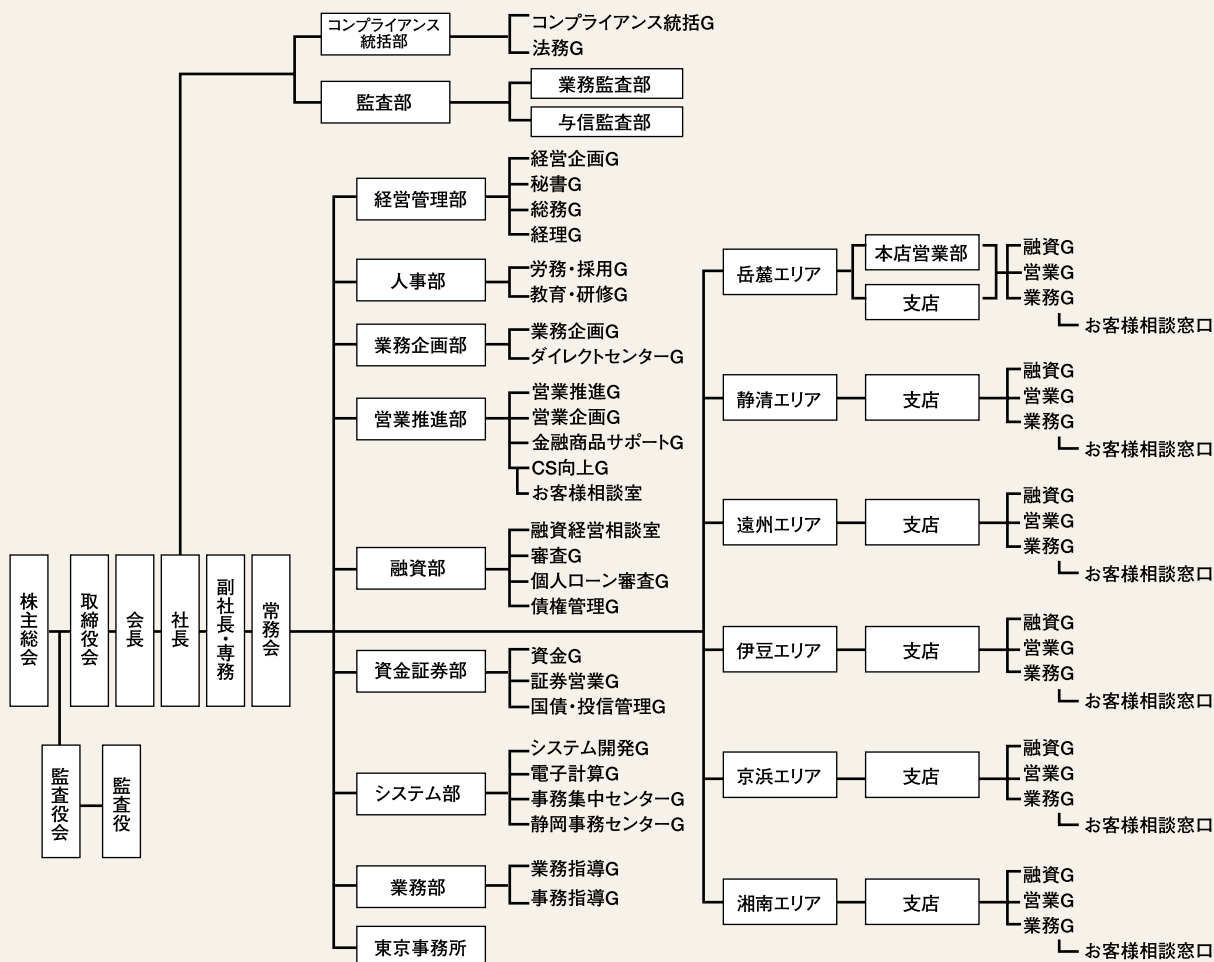
	昭和31年1月	昭和32年9月	昭和34年3月	昭和41年4月	昭和63年11月	平成9年12月
資本金	150	195	300	600	1,255	2,000

従業員の状況

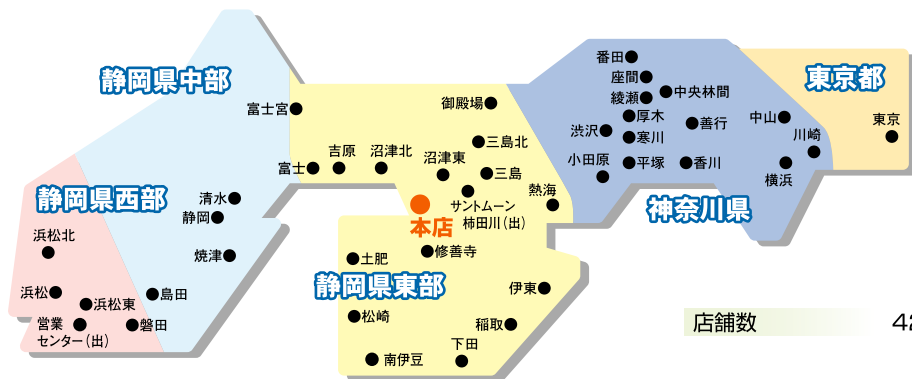
	平成19年3月期		平成20年3月期	
	従業員数	平均年齢	従業員数	平均年齢
男性	326人	41歳4月	324人	40歳1月
女性	130人	33歳2月	139人	33歳7月
合計	456人	38歳9月	463人	38歳9月

組織図

平成20年6月30日現在



※G=グループ



店舗数 42店舗 (40本支店2出張所)
 静岡県内 27店舗
 神奈川県内 14店舗
 東京都内 1店舗

店舗外ATM 27カ所

ATM・CD設置台数 110台

店舗のご案内

静岡県 (27店舗)

は米ドル両替店

は視覚障害者対応ATM設置店

は信託代理店業務取扱店

は貸金庫設置店

	店名	店番	〒	所在地	電話番号	ATM稼働時間			各種取扱
						平日	土曜日	日曜・祝日	
沼津市	本店営業部	002	410-0801	沼津市大手町4丁目76番地	(055) 962-6111	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
	沼津北支店	010	410-0053	沼津市寿町3番3号	(055) 921-1766	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
	沼津東支店	012	410-0033	沼津市三枚橋杉崎町426番の2	(055) 923-7221	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
駿東郡	サントムーン柿田川出張所	003	411-0902	駿東郡清水町玉川61番地の2	(055) 973-5888	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
三島市	三島支店	004	411-0855	三島市本町7番26号	(055) 975-2300	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
	三島北支店	011	411-0044	三島市徳倉1丁目16番36号	(055) 986-2112	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
富士市	吉原支店	007	417-0051	富士市吉原2丁目4番4号	(0545) 52-5125	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
	富士支店	009	416-0914	富士市本町13番17号	(0545) 61-1904	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
富士宮市	富士宮支店	008	418-0003	富士宮市ひばりが丘1124番地	(0544) 26-8121	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
御殿場市	御殿場支店	006	412-0043	御殿場市新橋1980番地の2	(0550) 82-1345	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
熱海市	熱海支店	041	413-0013	熱海市銀座町10番23号	(0557) 81-6191	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
伊東市	伊東支店	042	414-0003	伊東市中央町10番8号	(0557) 37-6636	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
下田市	下田支店	044	415-0022	下田市2丁目10番17号	(0558) 22-3331	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
賀茂郡	稲取支店	043	413-0411	賀茂郡東伊豆町稲取708番地の1	(0557) 95-1200	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
	南伊豆支店	045	415-0303	賀茂郡南伊豆町下賀茂174番地の1	(0558) 62-0025	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
	松崎支店	046	410-3611	賀茂郡松崎町松崎375番地の4	(0558) 42-0280	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
伊豆市	土肥支店	047	410-3302	伊豆市土肥449番地の5	(0558) 98-0138	8:55~18:00	—	—	
	修善寺支店	005	410-2407	伊豆市柏久保553番地の1	(0558) 72-2145	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
静岡市	静岡支店	022	420-0034	静岡市葵区常磐町2丁目1番地の5	(054) 253-2125	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
	清水支店	021	424-0826	静岡市清水区万世町2丁目6番16号	(054) 352-0191	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
焼津市	焼津支店	024	425-0022	焼津市本町2丁目1番1号	(054) 628-4125	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
島田市	島田支店	026	427-0022	島田市本通り3丁目7968番地の1	(0547) 37-3161	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
浜松市	浜松支店	034	430-0835	浜松市中区伝馬町313番地の21	(053) 454-6201	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
	浜松南営業センター出張所		430-0926	浜松市中区砂山町212番地の2	(053) 454-2571	8:55~18:00	—	—	
	浜松北支店	035	433-8123	浜松市中区幸1丁目3番7号	(053) 472-2241	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
	浜松東支店	037	435-0042	浜松市東区篠ヶ瀬町字作間前1243番地	(053) 421-3155	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
磐田市	磐田支店	033	438-0078	磐田市中泉622番地3	(0538) 34-2211	8:55~18:00	—	—	

住宅ローンセンター

沼津市	岳麓住宅ローンセンター	410-0801	沼津市大手町4丁目76番地	(055) 962-3300
-----	-------------	----------	---------------	----------------

神奈川県 (14店舗)

	店名	店番	〒	所在地	電話番号	ATM稼働時間			各種取扱
						平日	土曜日	日曜・祝日	
横浜市	横浜支店	052	235-0011	横浜市磯子区丸山2丁目5番1号	(045) 751-6100	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	\$ 貸
	中山支店	057	226-0022	横浜市緑区青砥町172番地4	(045) 934-1161	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
川崎市	川崎支店	051	210-0023	川崎市川崎区小川町15番地の4	(044) 244-7321	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	信 視
小田原市	小田原支店	054	250-0011	小田原市栄町1丁目16番35号	(0465) 22-9201	8:55~18:00	—	—	
大和市	中央林間支店	055	242-0007	大和市中央林間3丁目10番10号	(046) 274-1115	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	\$ 貸
秦野市	渋沢支店	056	259-1321	秦野市曲松2丁目2番15号	(0463) 88-3555	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	信 視 貸
茅ヶ崎市	香川支店	058	253-0082	茅ヶ崎市香川4丁目44番5号	(0467) 57-7111	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	信 視 貸
藤沢市	善行支店	059	251-0871	藤沢市善行1丁目23番地の4	(0466) 82-2311	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	
高座郡	寒川支店	071	253-0101	高座郡寒川町倉見482番の3	(0467) 74-1510	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	視 貸
座間市	座間支店	072	228-0024	座間市入谷1丁目1545番地の1	(046) 254-3151	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	貸
平塚市	平塚支店	073	254-0002	平塚市横内3236番地の1	(0463) 54-1100	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	貸
綾瀬市	綾瀬支店	074	252-1108	綾瀬市深谷上6丁目16番22号	(0467) 76-4141	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	貸
相模原市	番田支店	075	229-1123	相模原市上溝367番地の6	(042) 778-4177	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	視 貸
海老名市	厚木支店	076	243-0422	海老名市中新田3丁目2番28号	(046) 233-8500	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	視 貸

住宅ローンセンター

茅ヶ崎市	湘南住宅ローンセンター	253-0082	茅ヶ崎市香川4丁目44番5号(香川支店2階)		(0467) 57-1274
------	-------------	----------	------------------------	--	----------------

東京都 (1店舗)

	店名	店番	〒	所在地	電話番号	ATM稼働時間			各種取扱
						平日	土曜日	日曜・祝日	
中央区	東京支店	061	104-0061	中央区銀座7丁目12番7号(高松建設ビル6階)	(03) 3542-2441	9:00~18:00	—	—	\$ 信 視

住宅ローンセンター

中央区	京浜住宅ローンセンター	104-0061	中央区銀座7丁目12番7号(東京支店内)		(03) 3542-2455
-----	-------------	----------	----------------------	--	----------------

店舗外ATMのご案内

	所在地	設置場所	ATM稼働時間			出金	入金	通帳 記帳	振込
			平日	土曜日	日曜・祝日				
沼津市	カインズホーム沼津店出張所	カインズホーム沼津店 1階	9:30~20:00	9:30~19:00	9:30~19:00	●	●	●	●
	BiVi沼津出張所	BiVi沼津 1階	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	●	●	●	●
	大平和みの郷出張所	特養老人ホーム「和みの郷」 1階	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	●	●	●	●
	沼津中央病院出張所	沼津中央病院 2階	8:00~19:00	9:00~19:00	9:00~19:00	●	●	●	●
	沼津市役所出張所	*共同 沼津市役所 1階	9:00~17:00	—	—	●	—	—	—
	イシバシプラザ出張所	*共同 イシバシプラザ 1階	10:00~20:00	10:00~17:00	10:00~17:00	●	—	—	—
伊豆の国市	長岡出張所	長岡リハビリテーション病院 1階	9:00~17:00	—	—	●	●	●	●
三島市	イトーヨーカドー三島店出張所	*共同 イトーヨーカドー三島店 1階	10:00~20:00	10:00~17:00	10:00~17:00	●	—	—	—
	三島市役所出張所	*共同 三島市役所 1階	9:00~17:00	—	—	●	—	—	—
御殿場市	フジ虎ノ門整形外科病院出張所	フジ虎ノ門整形外科病院 駐車場	9:00~19:00	9:00~19:00	—	●	●	●	●
熱海市	南熱海出張所	下多賀 長浜海水浴場 近隣	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	●	●	●	●
	熱海市役所出張所	*共同 熱海市役所 1階	9:00~17:00	—	—	●	—	—	—
伊東市	伊東市役所出張所	*共同 伊東市役所 1階	9:00~17:00	—	—	●	—	—	—
下田市	下田市役所出張所	*共同 下田市役所 1階	9:00~17:00	—	—	●	—	—	—
伊豆市	伊豆赤十字病院出張所	伊豆赤十字病院 1階	9:00~17:00	—	—	●	●	●	●
富士宮市	サンテラス富士宮出張所	*共同 サンテラス富士宮 2階	10:00~19:00	10:00~17:00	10:00~17:00	●	—	—	—
	大宮町出張所	旧富士宮支店跡地	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	●	●	●	●
静岡市	スーパーもちづき松富出張所	スーパーもちづき松富店 内	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	●	●	●	●
	スーパーもちづき曲金出張所	スーパーもちづき曲金店 内	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	●	●	●	●
	SHIZUOKA109出張所	SHIZUOKA109 1階	10:30~20:00	10:30~19:00	10:30~19:00	●	●	●	●
	静岡徳洲会病院出張所	静岡徳洲会病院 2階	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	●	●	●	●
	アビタ静岡店出張所	アビタ静岡店 1階	10:00~21:00	10:00~19:00	10:00~19:00	●	●	●	●
焼津市	本町出張所	スーパーもちづき本町店 内	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	●	●	●	●
藤枝市	アビタ藤枝店出張所	アビタ藤枝店 1階	10:00~21:00	10:00~19:00	10:00~19:00	●	●	●	●
秦野市	渋沢駅前出張所	渋沢駅前南口 前	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	●	●	●	●
横浜市	横浜橋出張所	横浜橋商店街入口	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	●	●	●	●
大田区	蒲田出張所	西蒲田NSビル 1階	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	●	●	●	●